

YASHICA

ヤシカ製品御案内



YASHICA

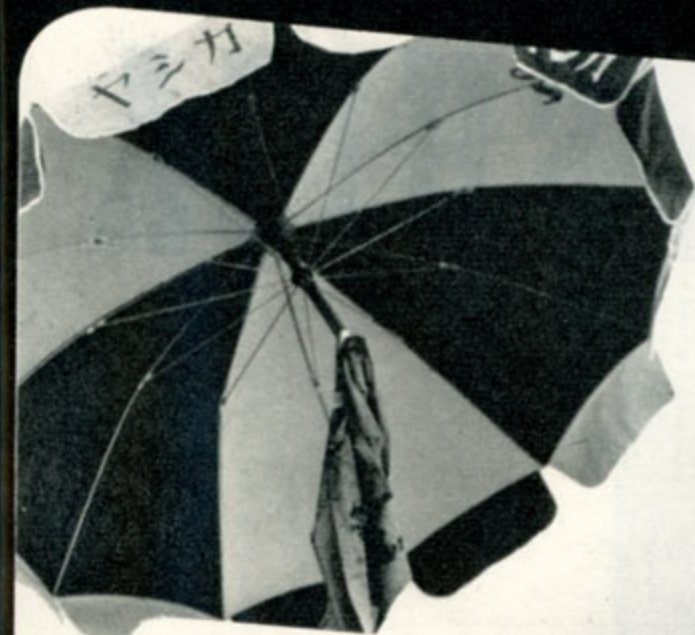


ヤシカ製品御案内



さあ映写だ。家族集まっつてのなごやかなうちに、笑いを呼んでひとときを送る

楽しい映写のひととき



ヤシカ
エイトで



ムービー

素晴らしい機構と性能を持つヤシカエイトは楽しいホーム・ムービーに最適の8ミリ撮影機です。どなたにもお求めいただける価格ながら、あらゆる専門家が「ヤシカエイトは機構と性能を検討する際価格に妥協して考える必要はない」と口をそろえて絶讃しています。豊かな夢を映画化するヤシカエイトは皆さまの8ミリ撮影機です。

楽しいホーム

ヤシカ 8 T - 2 の性能

- ・レンズ方式・2レンズターレット交換式
- ・毎秒コマ数・8・12・16(標準)・24・32
- ・48・64・1コマ・TVコマ 9段階式
- ・ファインダー・ズーム式 6.5mm~13mm
- ・~25mm~38mm シネスコ目盛 3段階
- ・モーター・スプリング式6 フィート完全
- ・持続(ラチェット巻き) 簡易露出表
- ・フィルム安定装置 シャッター安全装置



豪華
108頁

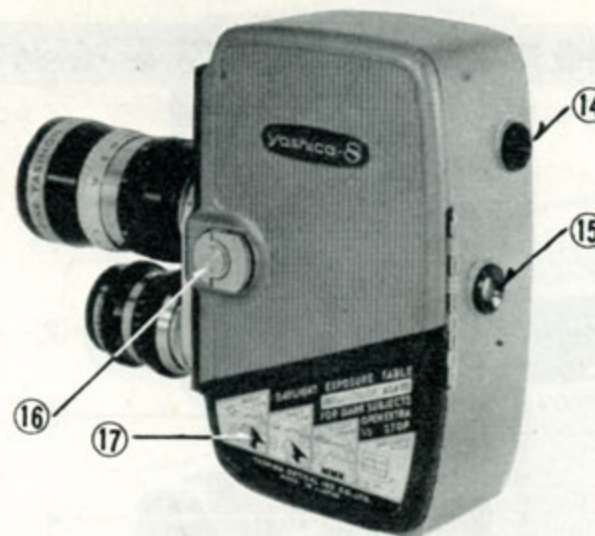
ヤシカ 8 T - 2 に添付され、ろ高級技術書は、シネの初歩から、帯に便利なポケット判です。

ヤシノン F1.4 13mm (標準) 2本レンズ付
ヤシノン F1.4 38mm (望遠)

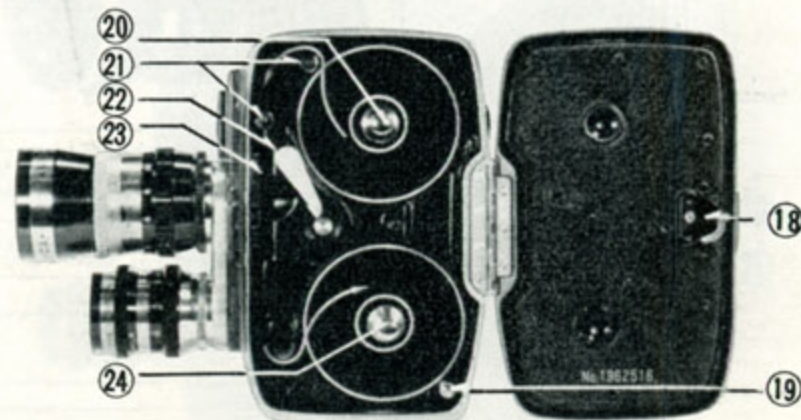
ヤシカ 8 T-2 ¥21,800

108頁「映画技術書」
シネ用革バンド付

専用ミュージゼットケース ¥1,200



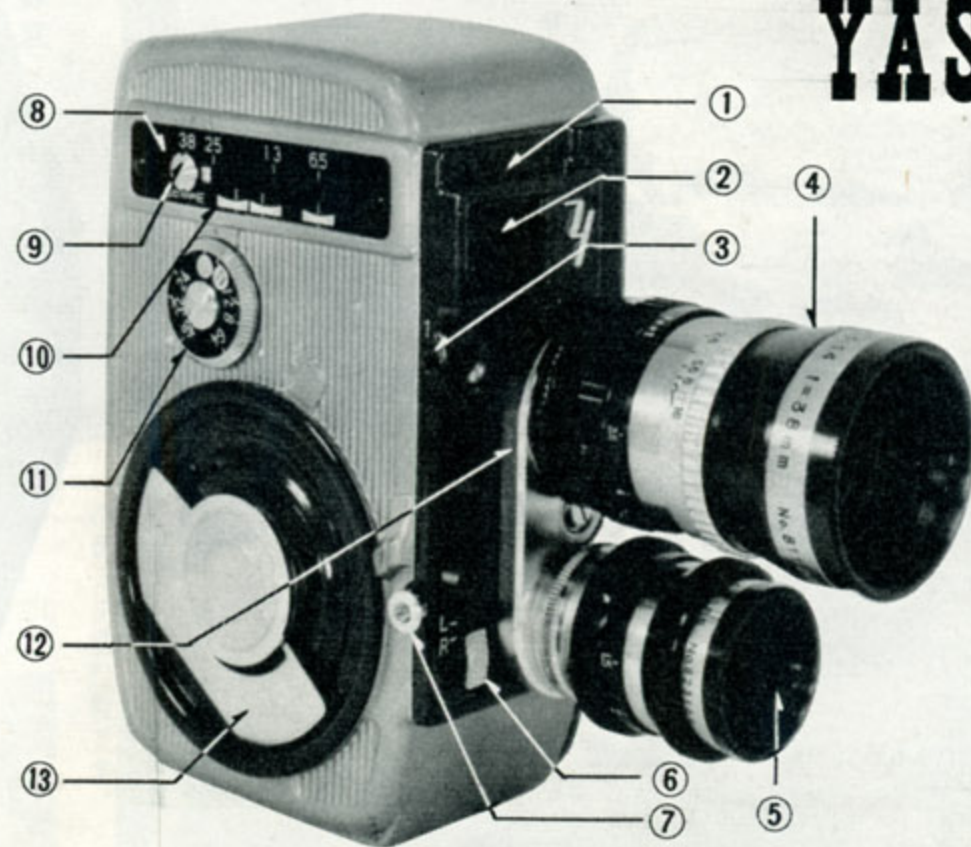
- ⑭ファインダー接眼窓
- ⑮フーテージカウンター
- ⑯横蓋開閉ロック
- ⑰簡易シネ露出表
- ⑱フィルム安定装置
- ⑲フーテージカウンター
- 自動復元装置
- ⑳繰り出し軸
- ㉑フィルムガイドローラー
- ㉒フィルム圧板押えレバー
- ㉓フィルム圧板
- ㉔巻取り軸



明るい F1.4 ヤシノンレンズ 2本付の

デラックス版!

YASHICA 8 T2



8 T-2 各部の名称

- ①ヤシカスコープ用マスク
- 取付けレール
- ②ファインダー窓
- ③1コマ撮りレリーズ穴
- ④ヤシノン望遠 (F1.4 38mm) レンズ
- ⑤ヤシノン標準 (F1.4 13mm) レンズ
- ⑥シャッター安全装置
- ⑦シャッターボタン
- ⑧ズームファインダースケール
- ⑨ズームファインダー変倍ボタン
- ⑩ヤシカスコープレンズ用ファインダースケール
- ⑪コマスピードダイヤル
- ⑫2レンズターレット盤
- ⑬スプリングモーター・ハンドル

ヤシカ8ミリの性能

- ・レンズ方式・2レンズターレット交換式
- ・毎秒コマ数・8・12・16(標準)・24・32
- 48・64・1コマ・TVコマ 9段階式
- ・ファインダー・ズーム式 6.5mm~13mm
- ~25mm~38mm シネスコ目盛 3段階
- ・モーター・スプリング式 6フィート完全
- 持続(ラチェット巻き) 簡易露出表
- ・フィルム安定装置 シャッター安全装置



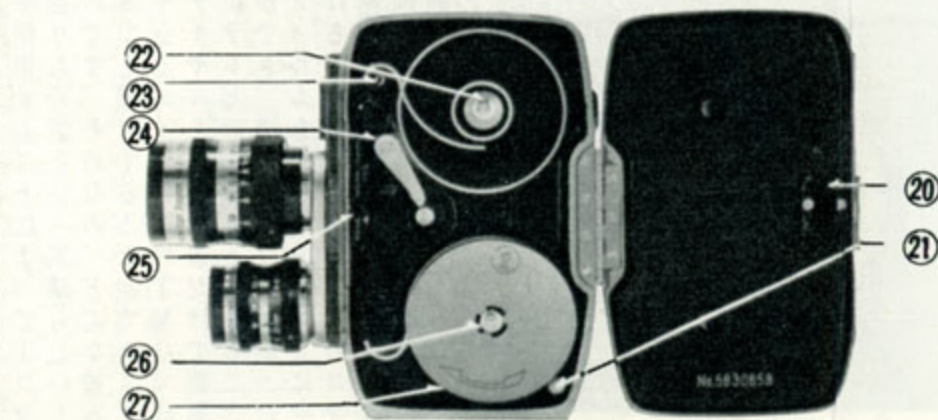
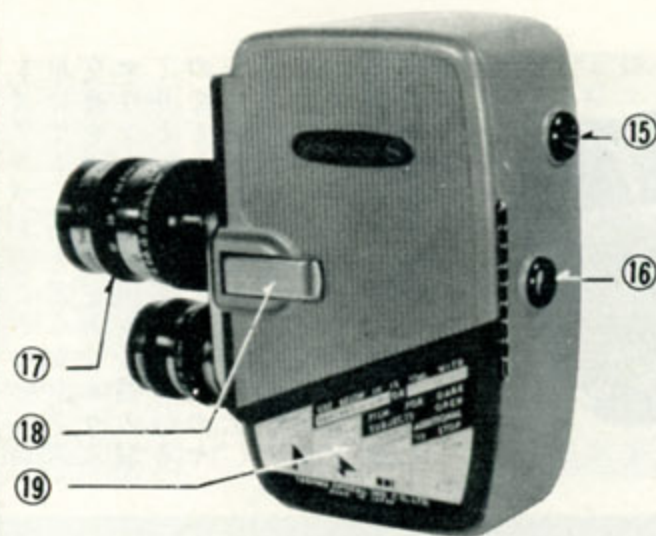
豪華
108頁

ヤシカ8ミリ撮影機に添付された「映画技術書」は、初めて8ミリ撮影技術書が書かれた便利なハンドブックです。

ズノーF1.9 13mm (標準) レンズ付
ヤシカ8ミリ ¥15,500

108頁「映画技術書」
シネ用革バンド付

専用ソフトケース ¥1,000

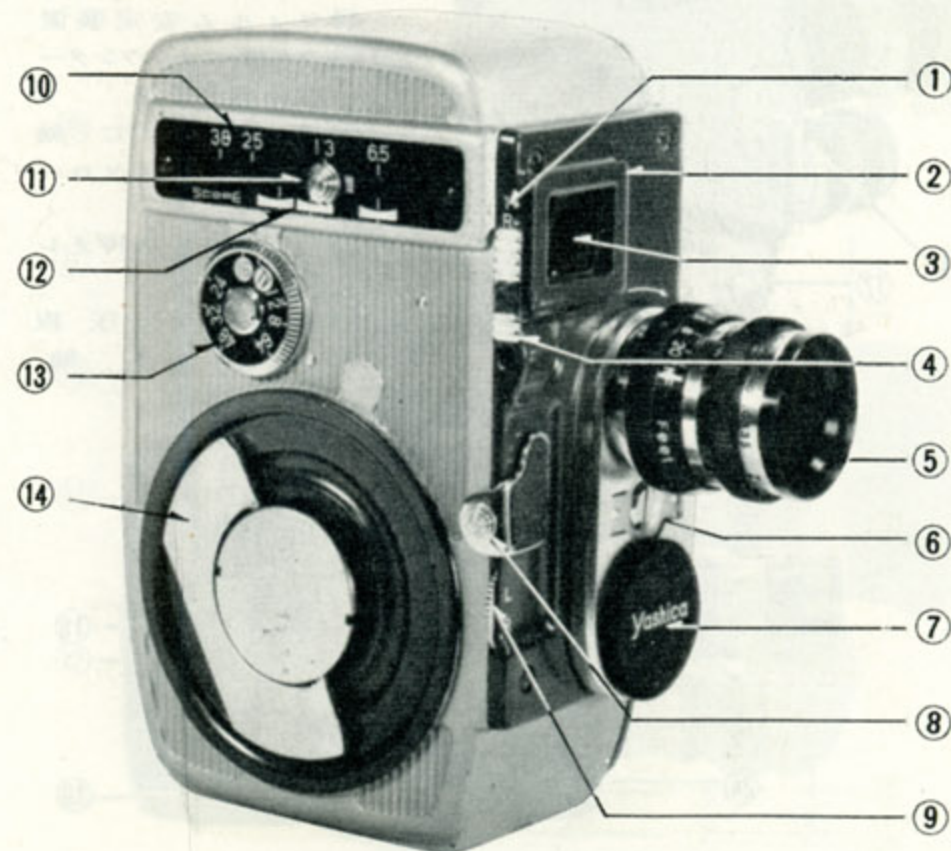


- ⑮ ファインダー接眼窓
- ⑯ フォーテージカウンター
- ⑰ 望遠レンズ
- ⑱ 横蓋開閉ロック
- ⑲ 簡易シネ露出表
- ⑳ フィルム安定装置
- ㉑ フォーテージカウンター自動復元装置
- ㉒ 繰り出し軸
- ㉓ フィルムガイドローラー
- ㉔ フィルム圧板押えレバー
- ㉕ フィルム圧板
- ㉖ 巻取り軸
- ㉗ 巻取りスプール

あらゆる特殊撮影ができて実用をモットーとする普及型

YASHICA 8

8ミリ各部の名称



- ① レリーズ、1コマ撮りスケール
- ② ヤシカスコープ用マスク取付レール
- ③ ファインダー窓
- ④ レリーズ、1コマ撮り変更プレート
- ⑤ ズノー標準レンズ(F1.9 13mm)
- ⑥ 2レンズターレット
- ⑦ マウントキャップ
- ⑧ シャッターレバー
- ⑨ シャッター安全装置
- ⑩ ズームファインダースケール
- ⑪ ズームファインダー変倍ボタン
- ⑫ ヤシカスコープ用ファインダースケール
- ⑬ コマスピードダイヤル
- ⑭ スプリングモーター・ハンドル

ヤシカエイトのおもな特長

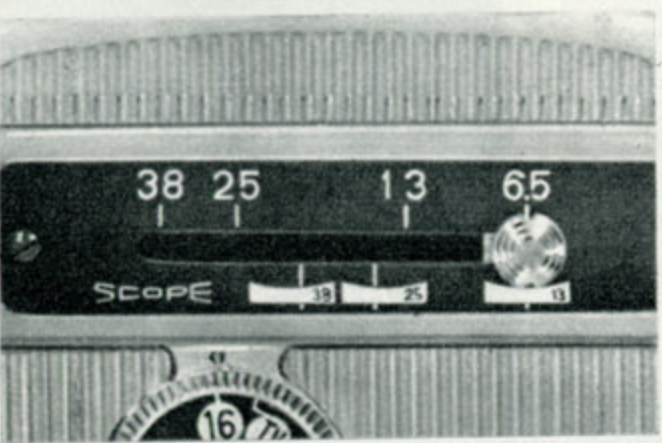
一回転でレンズ交換ができる2本レンズターレット

ヤシカ8ミリ撮影機のレンズ方式は、迅速なレンズ交換の可能なレボルビング2本ターレット式です。この方法だと標準レンズで撮影しているとき、座金を一回転させるだけで望遠レンズに切換えてクローズアップすることなども簡単にでき、めんどりなレンズ交換をする必要がありません。マウント間隔は国内最高の36ミリという広さをもっているので、ヤシカエイト専用のヤシノンF14望遠レンズ（六、八〇〇円）や広角レンズ（七、五〇〇円）、ヤシカズームレンズ（一一、九五〇円）なども容易に取付けることができ、実際の撮影にあたって非常に便利です。



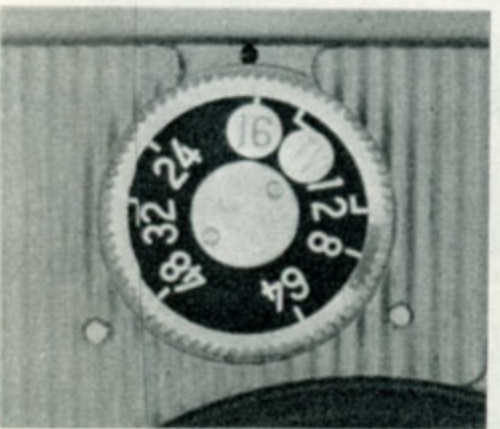
アップから望遠まで自由に画角が変えられるズーム式ファインダー

ヤシカエイトのファインダーは、広角から望遠までを自由にすばやく調節できるズーム式（6.5、13、25、38ミリ）です。そのため、常にファインダー窓いっぱいには被写体を見ることができ、たとえ13ミリの標準レンズで撮影する際には、ファインダースケールボタンを⑬の位置に置き、38ミリの望遠レンズで撮影する場合は、⑳に合わせれば適切な視野が得られるのです。なおこのファインダースケールは、ズームレンズ使用の際にも使うことができます。またファインダースケールにある赤字の目盛は、ヤシカスコープレンズによってシネスコ撮影をするときに使います。



あらゆる特殊撮影ができる9段階の独創的コマ速度計

ヤシカエイトのコマ速度計（スピードダイヤル）は、日本最初のテレビ用コマ速度をそなえた9段階式で、毎秒16コマの標準速度のほか、8・12コマの緩速度、24・32・48コマの高速、64コマの超高速、それにレリーズを使用することによって1コマ撮りも可能という素晴らしいものです。そのため、どんな被写体でも撮影することができ、ヤシカエイト独自のTVコマはダイヤルを合わせるだけで簡単にテレビの画面をとらえることができ、逆にTVコマで撮ったフィルムをそのままテレビにかけることもできます。このコマ速度計の使い方を身につければ他の撮影機にマネのできない映画を撮ることができるのです。



スリルとサスペンスを盛るシネマスコープ映画製作にヤシカスコープマスク

ヤシカスコープマスクは、サスペンスとスリルに満ちた素晴らしいシネスコ映画を作るとき、ファインダーの前面に取付けて画面を調整する独得のものです。ヤシカでは、シネスコ用のヤシカスコープレンズ（五、八〇〇円）も発売しております。



6フィートも完全に巻ける強力なスプリングモーター

ヤシカエイトのスプリングモーターはラチェット式（ハンドルを持ちかえずにセンマイが巻けるもの）で、標準スピードで6フィートも完全に持続し、もちろん最後までコンスタントなスピードを保ちます。



あらゆる映画の
テクニックを
発揮する...

ヤシカエイトの
専用交換レンズ

ヤシカ8ミリ撮影機を買って数本撮影していただくうちに、色々の条件によって標準レンズだけではなにかものたりなくなってくるでしょう。その時には、定評あるヤシカ交換レンズを使ってみてください。例えば下の写真の絵画館のように屋根だけを狙いたい近づけないとき、あるいは山と人物を入れたいが標準ではバックが写りすぎ人物が引立たず迫力にとほしいような場合には望遠を使用すれば山も人も大きく写せ迫力がでて標準とは違った画面効果が得られます。このような望遠効果を発揮するためにヤシカ交換レンズとしてヤシ

ノンF14 38mm (六八〇円)とズノーF19 38mm (六八〇〇円)という素晴らしい専用レンズがあり標準と比べて面積で4分の画面を拡大して写せます。また望遠効果と逆に狭い室内やバス、電車等で広い範囲を入れたいが後にさがれない時、手前の人物等を誇張ししかもピントをシャープに合せたい時などには、標準の2倍も広く写せるヤシノンF14 65mm (七五〇〇円)、ズノーF

広角



ヤシカエイト専用
交換レンズ群

ヤシノンF14	38mm (望遠)	¥ 6,800
ヤシノンF14	65mm (広角)	¥ 7,500
ズノー F19	38mm (望遠)	¥ 6,800
ズノー F19	65mm (広角)	¥ 7,500

19 65mm (七五〇〇円)をお使いになれば素晴らしい画面が得られます。このようにヤシノン標準の他に望遠、広角レンズを組合せて撮った映画は、標準だけで撮ったのと違った味とパラエティーが画面に出て、いっそう8ミリ映画の楽しさが湧いてきます。

交換レンズは8mmをいっそう楽しくします



標準



標準



望遠

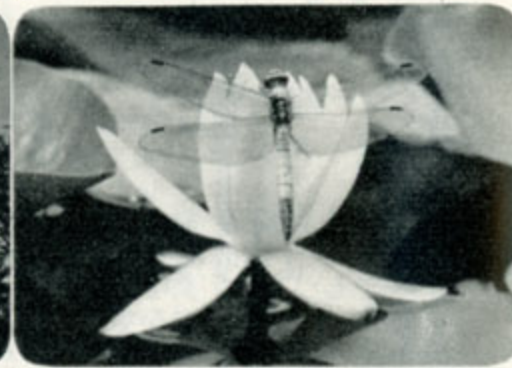
ヤシカエイトは世界に誇るコマ速度計を備えています!



48・64コマ撮影 (1/100秒・1/140秒)



32コマ撮影 (70分の1秒)



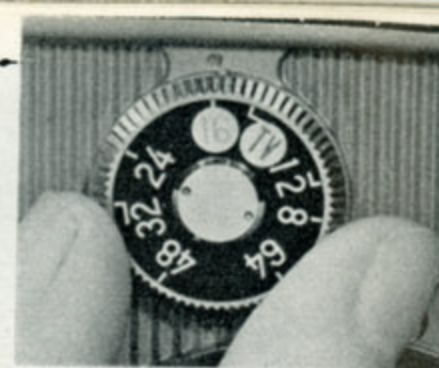
24コマ撮影 (50分の1秒)



12コマ撮影 (26分の1秒)



8コマ撮影 (18分の1秒)



高度の技術が発揮できる
独得のコマ速度計

★8コマ撮影は、薄暗い部屋だとか夕景など、レンズを開放にしても標準のスピード(16コマ)ではまだ露出が不足するような場合に利用します。この場合、1コマに対する露出は16コマの場合の2倍になる、つまり1秒間8コマです。また2倍の撮影時間が必要なわけですが、また8コマ撮影の場合、特に注意していただきたいのは、画面に人や動物など動くものを入れると動作が2倍速くなって、チョコチョコとした画面になります。ただし映写速度を加減すれば普通に映ります。

★遠景撮影で、遠くに動く添景(ここに挙げた例では、小舟がそれにあたります)を標準スピードで撮ると、5秒か10秒のあいだではその動きがほとんどわかりません。このようなとき、12コマか8コマ撮影をして実際よりも早い動きを表現すると、非常に実感が出て効果的な画面になります。また、遠くに連なる山々の上をわずかな動きで雲が流れているといった風景などでも、12コマないし8コマで撮影して、映写するときに映写機のスピードを16コマ以上にするのも、効果が上がります。

★クロースアップの画面では、被写体が大きく写し出されて迫力を増します。しかし、被写体の動きもまた大きくなります。たとえば風にそよぐ草花などの撮影では、少し風の強いときなど花のゆれ方が早くて不自然な感じになります。このようなときは、コマ速度を上げて24コマ撮影をすれば動きが自然な感じになり、よい画面効果を得ることが出来ます。また、パノラミング(カメラを右から左へ、あるいは上から下へ動かすなどする撮影方法)のときにも、大変よい結果が得られます。

★32コマの撮影は、流れ落ちる滝やしぶきを上げて岩に砕ける大波など、動きに力のあるものの撮影に使うと、動きに重み加わって実に効果的です。また滝そのものだけのカットであれば雄大な滝に見えますし、波も水平線の見えないローアングルでねらうと、波が一層大きな感じになります。ただ半スローモーション撮影も、滝や波では32コマが限度で、それ以上になると不自然な感じになってしまいます。32コマは16コマの2倍の速さですから、撮影時間が半でまとまるようして下さい。

★48コマおよび64コマ撮影は、スローモーション撮影といわれるものです。ニュース映画などで、トラック競技の選手が非常にゆっくりとした動作で跳躍したり、ゴール寸前でせり合ったりしている画面を見ることがありますが、これがスローモーション撮影です。このように48コマおよび64コマ撮影では被写体の動きが実にゆっくりと写りましますから、ホームムービーでは、思いがけないユーモラスな画面を得ることが出来ます。しかしこれは標準速度の映画の中に一、二か所あればこそ、はじめて効果のあがるものなのです。

ヤシカ8ミリ、およびヤシカ8 T-2は、8・12・16・24・32・48・64・TV・1コマの世界に誇る9段階のコマ速度計を備えています。8ミリ映画に高度の撮影テクニックを発揮するには、豊富なコマ速度計が必要で高級な8ミリ撮影機はすべて精密なコマ速度計を持っていますが、ヤシカエイトのコマ速度計はまさに完璧のものです。

1

ヤシカエイトで 楽しい人形映画を!

YASHICA

人形劇映画は子供たちにとって面白いばかりでなく、おとなの夢も満足させてくれる要素を持っています。それは自分で好きなストーリーを考え、また自分の思いのままの人物を人形に作ることでできるからです。上から糸でつり下げたマリオンネットや指を胴体に入れてうごかすギニョールを使って、そのまま撮影しても面白いものですが、人形を動かすにはかなりの熟練を要しますから手足や身体動きは、撮影するときにコマスピードを変えて表現した方がよいでしょう。たとえば人形が空中を飛んでいるといった場面では32コマ・64コマで撮影すれば、まるでフワリフワリと本当に飛んでいるような感じが出て大変効果的です。もし雲の流れがゆっくりすも取り入れたら、人形を動かさずにバックに書いた雲を流せばよいわけです。またスローモーションの反対で、人形がジェット機にでも乗っているようなシーンでは、8コマ撮影をすればスピード感がよく出ます。



このように、人形の動かし方と撮影機の機能とをいろいろ考えてやれば、劇場で上映されている空想映画やトリック映画におとらないものができます。ヤシカ8ミリ撮影機は九段階ものコマ速度を持っていますから、素晴らしい映画が作れます。また動かすことのできない人形は、コマ撮しをします。人形の手足の位置を少しずつ変えて撮せば動いて見えるのですが、コマ撮しは撮影すること自体よりも、手足や体の動きを考えねばなりません。一秒間16コマで割って撮るのですが、一コマ撮って少し動かす場合や、二コマ撮って少し動かす場合など、いろいろ研究してやってみると、前に述べたギニョール、マリオンネットなどの人形劇とは違った面白さが出てきます。しかもこの方法は漫画映画の撮影と同じ理屈ですから、最初人形で十分研究し慣れておいて、次に漫画映画を作ろうと思えば失敗なくできるでしょう。動かない人形劇映画の場合の人の動作は、人物を撮影してその一コマコマを研究し、手足の動きなどに注意すればきつと早く上達することでしょう。

2

世界でただ一つ! ヤシカのテレビコマ

YASHICA

ヤシカ8ミリ撮影機には、TVコマとあってテレビ撮影用の特殊なコマ速度があります。これは日本ではもちろん世界にも類のないもので、他の撮影機では困難なテレビの撮影も、ヤシカ8ミリを使えば簡単にできるようになっていきます。

テレビは映画とちがって、一度放送された番組は二度と見ることができませんが、これを8ミリで写しておけばいつでも取り出して楽しむことができますというものです。

テレビと映画とは基本的に画面の造り方が違うので、普通の方法では必ず画面の中で白い横線がいつも動いて見えるこの白い線は映写している間チラチラして大変気になるものです。ところがヤシカ8ミリのTVコマで撮影すればこの点の心配がほとんどなくなり



日頃のご愛顧に応えて、ヤシカでは、8月20日から全国ネットワークで野球ナイター中継(毎週水曜日夜8時~9時30分・野球終了まで)を編成致しました。毎週木曜日夜9時15分から45分までラジオ東京・KRTVネット(東京・大阪・九州)でお送りしておりますヤシカ木曜劇場と共にこの超一流番組をお楽しみください。



多くの8ミリ撮影機のなかでも、貴方の好きなテレビ番組を記録に残し再現させるのは、ヤシカエイトのTVコマ撮影だけです。

ヤシカエイト
アクセサリ案内

素晴らしい

映画のテクニックを発揮できる

ヤシカエイトの専用付属品!



アップからロングまで自由に撮れる
ヤシカズームレンズ



13mmレンズ ← → 25mmレンズ ← → 38mmレンズ

ヤシカ・ズームレンズの性能

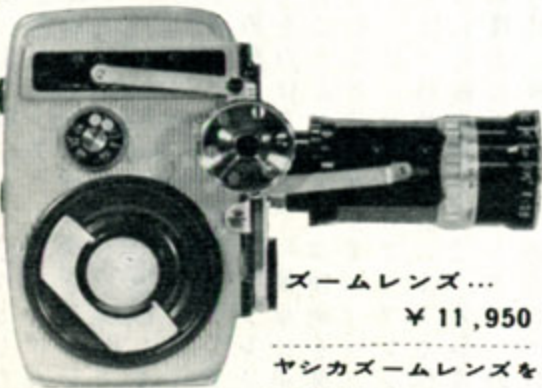
- 焦点距離移動範囲 13mm～25mm～38mm
- 最大口径比 1:2.8
- レンズ構成 6枚全面コーティング
- 包括角度 9°45'～29°45'

遠くの小さな人物が、みるみる大きく迫って来てクローズアップされたり、その反対にグングン小さくなっていったりするシーンは、8ミリ映画に素晴らしい効果をあげます。ヤシカズームレンズは、このような撮影効果をあげるのになくてはならない特殊なレンズです。

しかし面白半分には使用すれば、ちようどフランコに乗って物を見ているような不安定な画面になってしまいますから、最初から計画を立てて使ってください。

ヤシカ・ズームレンズが他のズームレンズと違う点は、クランク式ピストンによってヤシカ8mmのズーム式ファインダー画角とレンズの写角が完全連動するので13mmから38mmまでの連続変倍撮影が簡単にでき効果も数倍になります。

もちろん、このレンズをある焦点距離のまままで使えば普通のレンズと同じ結果がえられます。なお、三脚はかならず使用してください。



ズームレンズ...
¥ 11,950

ヤシカズームレンズを
取付けたヤシカエイト

素晴らしい8ミリ映画の撮影にヤシカ専用交換レンズを



ヤシカズームレンズ
¥ 11,950

ヤシカズームレンズは、一本のレンズで焦点距離を13ミリから38ミリまで自由に變えることができ、ちょうどカメラが移動してゆくようなテクニクが使えます。レンズの写角はファインダーの画角と完全連動します。



ヤシカスコープレンズ
¥ 5,800

ヤシカスコープレンズは、画面の縦横比1対2のワイドシネマスコープ映画を作る特殊レンズです。このレンズは、標準または望遠レンズの前に取付けますが、それによってレンズが暗くなることはなく、口径比はフルに活用できます。



ヤシノンF1.4 6.5mm
¥ 7,500

ヤシノンF1.4広角レンズ(七群九枚構成)は、標準レンズの約2倍の写角を持っていきますので、ひきのない狭い場所での撮影では特にその威力を発揮します。F1.4レンズはF19レンズよりも明るいので、薄暗い室内でも楽に撮影できます。



ヤシノンF1.4 38mm
¥ 6,800

ヤシノンF1.4望遠レンズ(二群五枚構成)は、ヤシカ8ミリ、8T-2専用交換レンズで、被写体に接近せずにクローズアップする望遠効果はもちろん、花や昆虫の接写などにも広い用途を持っています。8T-2には、このレンズがついています。

ヤシカ8ミリアクセサリ

スリルとサスペンスに富んだシネマスコープ映画ができる
ヤシカ・スコープレンズとは!



ヤシカスコープ
レンズ
¥ 5,800



普通映画の画面
シネスコ映画の画面

海、山、砂丘など広々とした景色をバックにくりひろげられるスリルとサスペンスのシネマスコープ(ワイド映画)を、ヤシカエイトで撮影しましょう。ヤシカ8ミリ、および8T-2撮影機では、レンズの前にヤシカスコープレンズをつけるだけで、簡単に迫力にとんだシネスコ映画を楽しむことができます。とくに、ヤシカスコープレンズは、特殊な設計によって作られた縦横比1:2、鮮鋭度解像力に優れたレンズで、映写時に映写レンズの前につければ、約15倍のシネスコ画面を楽しむことができます。シネスコ映画には欠くことのできないものです。このレンズを使用する時は、シネスコ用マスクを写真のようにつけるだけで、前面に使用するレンズの焦点距離数値とファインダースケールのスコープ用の赤字数値が合うようボタンを移動させて下さい。これはヤシカスコープの特性を生かす大切な機構です。



魅惑の宝石・ヤシカ44



初めてヤシカ44に採用されたソフトなツートンカラーは、シャープなメカニズムにムードをそえたもので、近代人にとって最高の魅力です。

東郷青児

ここにあげたヤシカ8ミリのアクセサリ類は、8ミリの特長や諸性能をいかに発揮できるように十分考慮して作られた優秀な製品でヤシカエイト御愛用者の皆様に絶対の自信をもっておすすめします。



ミュージゼットケース(本革グレー)
8T-2専用 ¥ 1,200



ソフトカバン(本革グレー・紺色)
¥ 1,000



ギャゼットカバン(本革茶色)
¥ 2,000

豪華革製 8ミリ専用ケース



ズノーF1.9 6.5mm
¥ 7,500

ズノーF1.9広角レンズ(六群八枚構成)は、50度の有効画角をもつDマウントレンズで、狭い室内撮影でも被写体を十分に画面にとりこめるし、風景の広がりや強調することも意のままにより変化に富んだピントのよい画面を期待できます。



ズノーF1.9 38mm
¥ 6,800

ズノーF1.9望遠レンズ(四群四枚構成)は国際規格のDマウントで、とかくピントの甘くなりがちな8ミリ望遠レンズの欠点が完全にのぞかれていたため、遠くから狙った被写体を、手にとるように鮮やかにアップでとらえることができます。

二眼レフを世界に決定づけたヤシカ'58新製品

魅惑の宝石・ヤシカ44とは？



二眼レフカメラがなんといつても一番でした。しかし短所といわれるのは、二眼レフ自体のスタイルが箱型で、大きいためどうしても携帯性に欠ける点です。しかし二眼レフは先の長所と同時にフィルムサイズと同じ大きさのファインダーで、被写体を十分見極めて撮れる有利さ、カメラアングルが自由に得られる等の特長をもっています。一方35ミリカメラは、スマートなスタイル、速写性、連続的に36枚撮れるなどの長所がありますが、フィルムサイズが24×36ミリと非常に小さいため、鑑賞には引伸しを必要とし、ファインダーも二眼レフにくらべ小さいなどの短所もあります。さて44というのは、この二つのカメラの長所である気軽さ、扱いやすさ、携帯性などを調和させて設計された理想的な4×4センチ判の新しい流行のカメラです。特にヤシカ44は、在来のカメラ常識を破り近代人を魅了するツートンカラーのソフトなシンフォニックカラーを採用しています。魅惑の宝石を思い出させる7色のエレガントなシンフォニックカラーとシャープなメカニズムを持ったヤシカ44は、手のひらにも軽々とのるスマートなスタイルで、しかもあなたのお好みの色を選ぶことができる点など新しい時代のカメラの方向を示したものです。



4×4判原寸

世界で最も人気のあるカメラは44です。44というのは、従来6×6センチ判カメラを66と言ったように4×4センチ判カメラのことをいいます。二眼レフカメラというのは、どんな初心者にも非常に写しやすいためカメラであると同時に美しい写真を作るには、6×6判という大きなフィルムサイズをもつ

誰にも写せて誰にも親しまれる

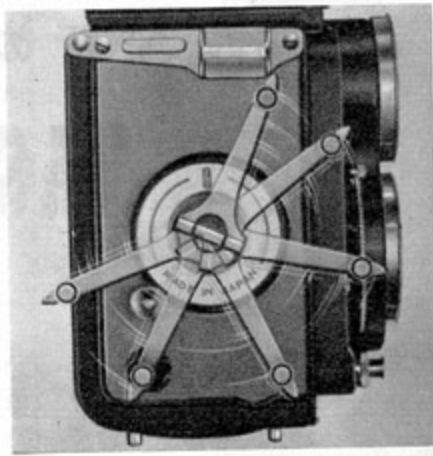
ヤシカ44の三大特長

新方式の等間隔目盛

ヤシカ44に採用されたニューコーパルSVシャッター(最高秒まで11段階)はシャッタースピードが等間隔目盛の新しいシャッターです。このシャッターですと、絞りを一絞り絞ればシャッターは一目盛スローにすればよく、逆の場合は一目盛はやくすればよいわけです。初心者に最もむずかしい露出の決定が、ヤシカ44のSVシャッターで解決されたと言えます。



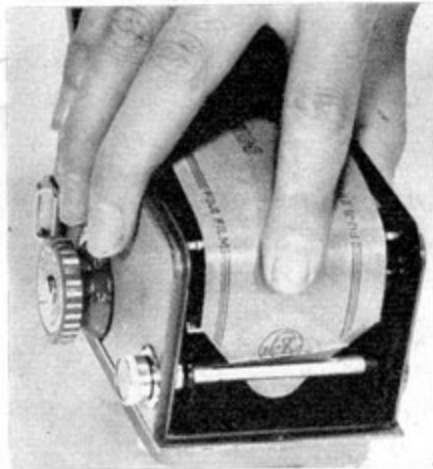
指1本で巻けるクランク



ヤシカ44のフィルム巻取りは、フィルム自動ストップのクランク式を採用しているため、35ミリカメラのような機動性を持っています。このクランクは、指一本でもフィルムが簡単に巻ける軽さで、さらにフィルム巻取り後、巻取った指をはなすと、クランクは自動的にもとの位置にはねかえります。巻き取ったフィルム枚数は、自動的にフィルム番号表示窓に現われます。

安定したフィルム巻取り

ヤシカ44のフィルム巻取りは、フィルムを上から下へ巻取るという新しい巻取り方式になっていますが、この方法ですと未露光フィルムがたるむことなく、確実に焦点面に送られますのでフィルム面を正確に平らに保つことができるのです。この新しい巻取り方式の採用によってすばらしいヤシコールレンズの味を高め、フィルム全面にシャープな画像が結ばれます。



ヤシカ44の性能

- ・レンズ・ヤシコール F3.5 60 mm
(レンズマウント・バヨネット30mm)
- ・シャッター・ニューコバル $\frac{1}{500}$ 秒 S V
B・1・ $\frac{1}{2}$ ・ $\frac{1}{4}$ ・ $\frac{1}{8}$ ・ $\frac{1}{15}$ ・ $\frac{1}{30}$ ・ $\frac{1}{60}$ ・ $\frac{1}{125}$ ・ $\frac{1}{250}$
 $\frac{1}{500}$ 秒(等間隔目盛)セルフタイマー・MX付
- ・フィルム巻取り・クランク式自動巻止め式
- ・焦点調節・1:12Hi-Fiフォーカシング
- ・ファインダー・スーパーライトスクリーン

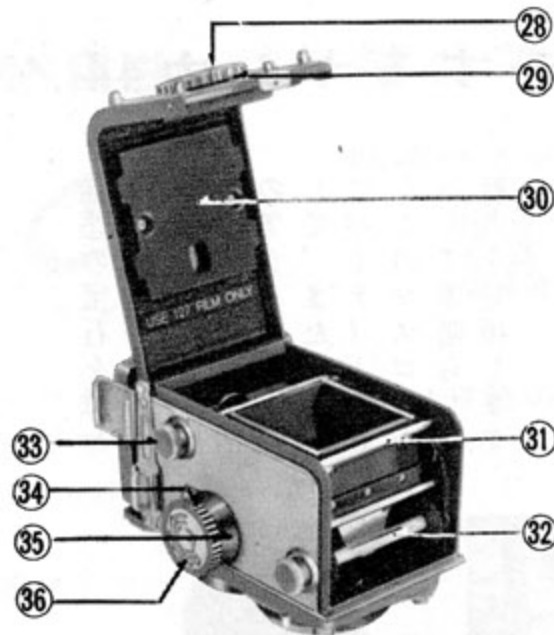
ヤシカ44をお求めくださいますと
便利なヤシカ44写真術(128頁)
が添付されています。小型ながら
豊富な内容を持ち、機構の説明を
始め必要項目が網羅されています



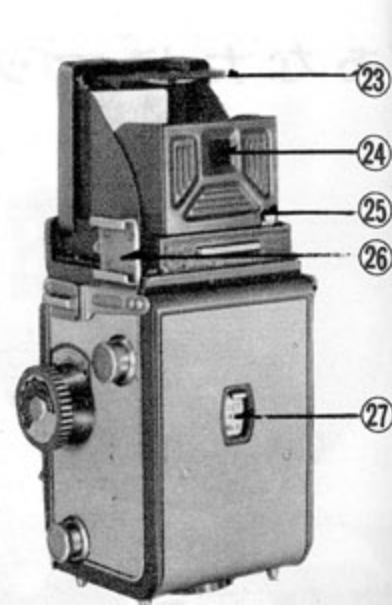
ヤシカ44 ¥11,800

(内カメラ……………¥10,800)
豪華革ケース……………¥1,000)

128頁「ヤシカ44写真術」添付



- ②⑦ フィルム番号表示赤窓
- ②⑧ 三脚用止めネジ
- ②⑨ 裏蓋開閉リング
- ③⑩ フィルム圧板
- ③① フィルムロール
- ③② スプー ル
- ③③ スプール着脱ノブ
- ③④ 被写界深度目盛
- ③⑤ 距離目盛
- ③⑥ A S A 感度表示盤

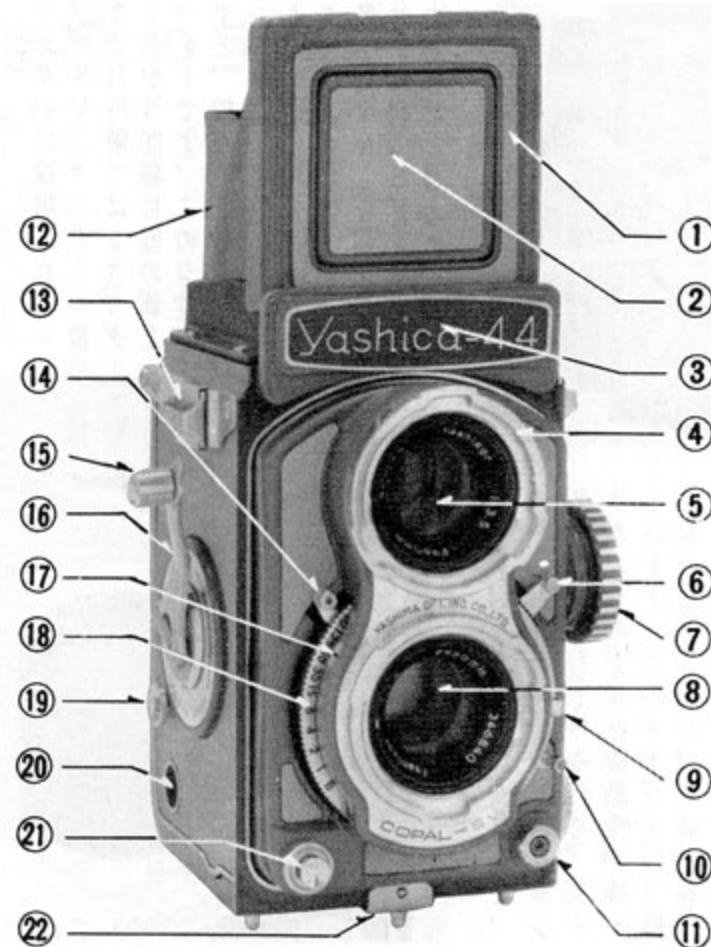


- ②③ シャッター目盛
- ②④ フィルム番号解除ボタン
- ②⑤ クランク格納穴
- ②⑥ シャッターボタン
- ②⑦ 裏蓋開閉かぎ
- ②⑧ ピントルーベ
- ②⑨ スポーツファインダー窓
- ②⑩ スポーツファインダー押しボタン
- ②⑪ アクセサリークリップ

ソフトなツートンカラーとシャープなメカニズムを秘めた
流行のカメラ

YASHICA

44



44各部の名称

- ① ファインダー
- ② スポーツファインダー
- ③ ネームプレート
- ④ バヨネットマウント
- ⑤ ファインダーレンズ
- ⑥ M・X接点切替レバー
- ⑦ 焦点調節ノブ
- ⑧ 撮影レンズ
- ⑨ 絞り調節レバー
- ⑩ セルフタイマーレバー
- ⑪ シンクロターミナル
- ⑫ ファインダーフード
- ⑬ 吊り革用金具
- ⑭ シャッターセットレバー
- ⑮ クランクハンドル
- ⑯ フィルム番号表示窓
- ⑰ 絞り目盛表示窓

7色のヤシカ44を自由にお選び下さい！

Symphonic Color

シンフォニックカラー

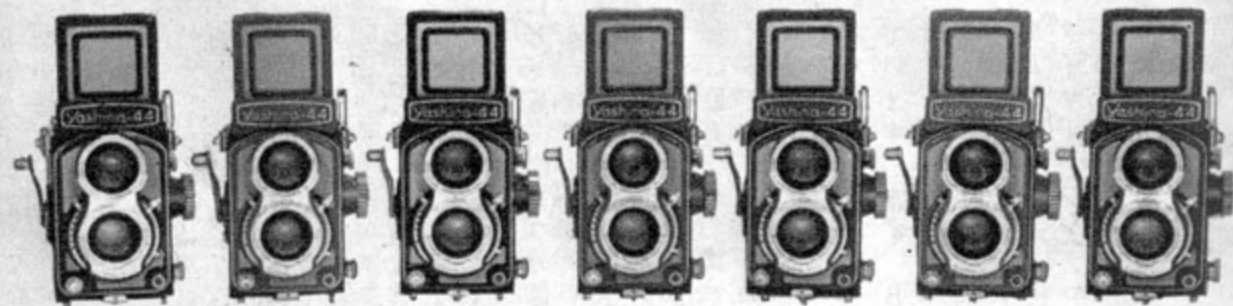
魅惑のカメラ

YASHICA 44

魅惑のカメラ・ヤシカ44にはシンフォニックカラー7色の機種がそろっております。あなたの生活のアクセサリヤシカ44におしゃれをプラスした7色のシンフォニックカラーの中から好みの色をお選び下さい

ヤシカ44 7色のカラー名

- ①チャコールグレー
- ②シルバークレー
- ③パステルブルー
- ④ラヴェンダー
- ⑤ゴールデンブラウン
- ⑥ローズブラウン
- ⑦ヴァーガンダー



あなたにマッチするヤシカ44！



魅惑の宝石を思わせる七色のエレガントな色調をもつヤシカ44は、生活のアクセサリとして、また海に山にパーティーにあなただけのマスケットとして素晴らしい魅力を発揮します



外出にも！



ピクニックでも！



パーティーでも！



流行を創るヤシカ44

ヤシカ44の魅力をもう一度ゆっくり皆さんに見ていただくと思えます。

(1)まずカメラの大きさを。天地17センチ(蓋あき)左右8.3センチ、奥行き8.3センチで、手のひらに簡単にのる実にスマートなサイズです。

(2)カメラの色彩は淡いグレーのツートンカラーで、近代人の服装にマッチしたそのエレ

ガントな色調は、今までのカメラと全く違った新鮮味にあふれています。ヤシカ44のすばらしい色調は、色彩感覚に鋭い近代人の夢を十分みたと同時に、あらゆる場所で、単にヤシカ44をもっているというだけで、あなたは周囲から注目されるでしょう。

(3)4×4センチ判の魅力……。気軽に写せる二眼レフの最大の特長を生かしたメカニズムであり、かつフィルムサイズの同じ4×4センチのファインダーで被写体を正確に見ながらシャッターを切れる快適さは、ヤシカ44を手にした方を、一度でとりこにしてしまおうでしょう。しかも35ミリ判の1.9倍もある4×4センチ判は、あらゆる撮影に最適なサイズであると同時に、アメリカでスーパースライドとして人気のある大きなカラースライドを得られる利点があり、スライド用映写機は、従来の35ミリ用をそのまま使えます。

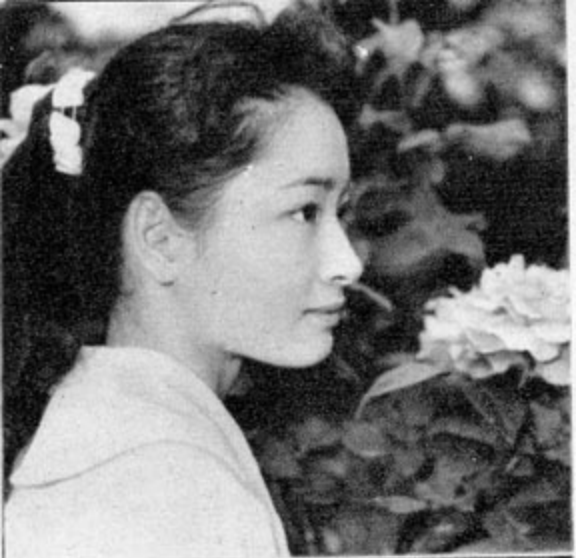
(4)以上の特長のほか、ヤシカ44はメカニズムにおいてシャープな高級カメラの貫禄を十分にそなえています。まず、B・1/1500秒のコパルSV等間隔シャッター、指一本でフィルムが巻けるフィルム自動ストップのクランクハンドル、高度のピント調節ができる1:12ハイ・ファイ・フォーカシング焦点調節機構、上から下へ巻取るフィルム巻取り方式、夜でも見える明るいファインダー、セルフタイマー、シンクロM X接点内蔵など、いずれもすばらしいものです。昨年イーストマンコダック社で年間数百万台も売ったといわれる普及版44カメラは、今年ヤシカ44の発表で、さらにセンセーションを巻き起し、今やアメリカ全土がヤシカ44ブームにわいています。この魅惑のカメラ・ヤシカ44は、今後の新しいカメラの傾向を国内にもつくる決定的な要素をそなえた新時代のカメラなのです。

ヤシカ44の魅力をさぐる...

すばらしいヤシコールレンズ

先にも述べましたので、35ミリ判にくらべて1.9倍も大きいカラーズライドがたのしめる4×4センチ判の魅力は十分お解りのことと思いますが、同時にここで、カメラの生命であるヤシコールレンズ60ミリのすばらしい性能を紹介いたします。まずこのレンズのシャープなことは、写真作家の秋山庄太郎先生をはじめ、日本を代表する多くの専門家に折紙をつけられています。このレンズの設計にあたって特に重要視した点は、フィルム全面に、解放絞りにおいてもシャープな映像をむすぶよう球面収差の矯正と、カラーズライドの流行を見越して被写体の色彩をそのまま再現できるように色収差の矯正の二つの点に鋭い神経をつかっています。ですからこの理想的サイズの4×4センチ判から縦横数メートルという大倍率の引伸しにも十分たえ得る解像力を示します。さて、このレンズの写角をみてみましょう。画角約51度というのは35ミリカメラでたとえようと、ちょうど純広角レンズにあたる40ミリ程度の焦点距離に相当します。したがって、せまい場所での撮影にも非常に便利であるということがあげられます。また、80ミリ前後の焦点距離をもつ二眼レフカメラにくらべ、60ミリという焦点距離は被写界深度を約1.5倍も深くしています。ですから二眼レフカメラで撮る場合と44で撮る場合を比較して、同じ被写界深度を得ようとするなら、44の方が被写界深度が深いため、それだけ速いシャッターが使え、当然カメラブレの問題も解決されるわけです。

このようにすばらしいヤシコールレンズ60ミリは、カラーズライドはもちろん、ポートレート、接写、複写など、あらゆる被写体の撮影に威力を発揮します。左にあげたヤシカ44による二枚の写真例でもお解りいただけるように、黑白写真のみならず、カラー効果も満点のシャープなヤシコールレンズをフルに生かして、あなたの生活をより楽しく記録してください。



原子NO. 57ランタニウムを使用した新しいレンズを採用!

YASHICA 35

常にカメラを持ち歩いてスナップ写真を撮る人には、35ミリカメラは絶対の強味を發揮します。あらゆる場所でのスナップにすぐれたレンズの35ミリカメラが効果的なことはいうまでもありません。ただ35ミリは、ある程度写真に経験のある人の方が、より一層カメラの機能を生かせるものです。
林 忠彦



美しいヤシカ44の
カラーズライド
魅惑の宝石といってもよいほど
エレガントなツートンカラーの
色調を持つヤシカ44でカラーズ
ライドを楽しむ。ほんとうに
考えただけでもすばらしいで
はありませんか。4×4セン
チ判は、35ミリ用のスライ
ド映写機にかけられますか
ら、すでにスライド映写機
をお持ちの方も、これか
らお買いになる方も、大
変便利だといえます。ま
た映写機にかけたくて
も、4×4判は35ミリ
判の1.9倍ものフィルム
面積を持っています
から、密着でも十分
楽しめます。

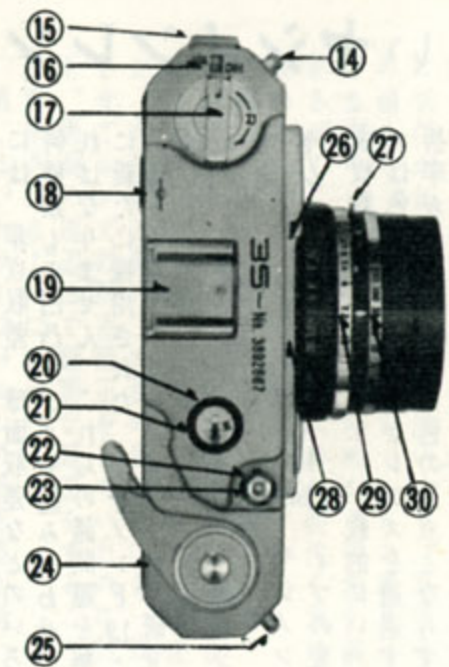
ヤシカ35 F1.9 F2.8の性能
 ヤシノン F1.9 45mm (4群6枚構成)
 ヤシノン F2.8 45mm (4群5枚構成)
 シャッター・ニューコバル MX V付
 B・1・1/2・1/4・1/8・1/16・1/32・1/60・1/120・1/250秒
 1作動120度回転巻取りレバー (格納式) セルフコッキングシステム
 ファインダー・アルバダ式トリミング
 運動ファインダー (視差矯正枠付)



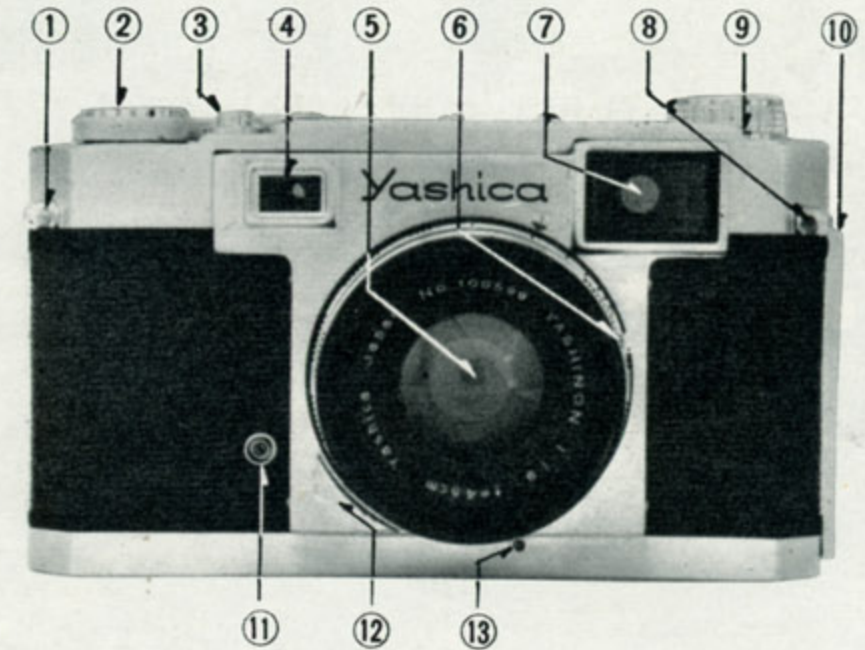
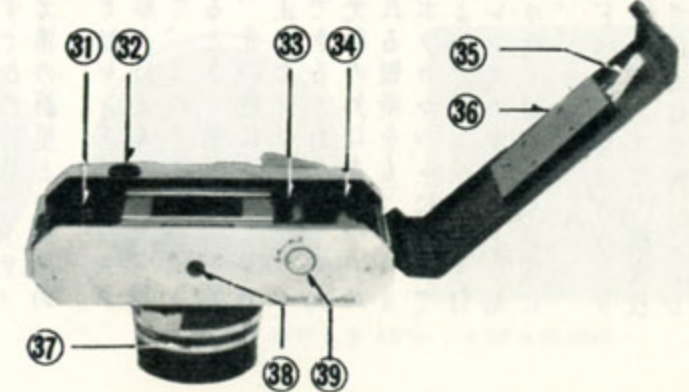
ヤシカ35写真術は便利なポケット判でグラビア頁を含めた180頁に35ミリカメラの知識や撮影の実際が満載されています。

ヤシノンF1.9付 ¥18,000
 内カメラ ¥17,000 革ケース ¥1,000
 フィルター ¥480
 180頁豪華「ヤシカ35写真術」添付

ヤシノンF2.8付 ¥12,550
 内カメラ ¥11,550 革ケース ¥1,000
 フィルター ¥480
 180頁「ヤシカ35写真術」添付



20 フィルム番号表示窓
 21 シャッターセット表示部
 22 シャッターボタン
 23 レリーズ取付穴
 24 フィルム巻取レバー
 25 吊り革クリップ
 26 距離目盛
 27 シンクロMX接点切替レバー
 28 被写界深度目盛
 29 絞り調節リング(目盛付)
 30 シャッター調節リング
 31 フィルム巻戻し心棒
 32 ファインダー視窓
 33 スプロケット
 34 フィルム巻取りスプール
 35 バトローネ安定板
 36 プレッシュャープレート
 37 セルフタイマーレバー
 38 三脚取付用ネジ
 39 フィルム巻戻しダイヤル



10 裏蓋開閉桿
 11 シンクロターミナル
 12 焦点調節レバー
 13 セルフタイマーレバー
 14 吊り革クリップ
 15 裏蓋開閉桿
 16 A S A 感度表示窓
 17 フィルム巻戻しレバー
 18 フィルム面表示マーク
 19 アクセサリークリップ

35各部の名称
 ① 吊り革クリップ
 ② フィルム巻取りレバー
 ③ シャッターボタン
 ④ 距離計窓
 ⑤ ヤシノンF1.9 (F2.8) レンズ
 ⑥ シンクロMX接点切替レバー
 ⑦ ファインダー
 ⑧ 吊り革クリップ
 ⑨ フィルム巻戻しレバー

YASHICA
 35

ヤシカ35に採用されたヤシノンF1.9 (F2.8) ニューライオンレンズは、特にカラーフィルム撮影の際には、優れた色効果をもたらす。



写真の良し悪しを論ずる場合、どんなにねらいがよくても、また構図がしっかりしていても、写真がピンボケであつては何にもなりません。ピントのよい写真を作るといふことは、それが当り前のことだけに、かえつておろそかにされる嫌いがあります。こうした初歩的なことをいい加減にしているようでは決して写真の上達しないのです。

しかし、どんなに気をつけても、腕だけで画面のみずみまで鋭いピントを結ばせることはできません。そこでレンズの良し悪しが問題になつてくるわけです。特に35ミリカメラでは、ネガサイズが小さい(24×36ミリ)ため、大きく引伸した際に、すみずみまでシャープなピントが合うような第一級レンズを採用する必要があります。また、レンズには、非点収差、球面収差などのいろいろな癖がありますから何種類もの凹凸レンズを組み合わせてこの収差を補正しなければなりません。これらの諸問題を解決したのが、ヤシカ35に新たに採用された、ヤシノンF19・45ミリ、ヤシノンF28・45ミリの二つのレンズで、最も研究された新種ガラススーパーランタニウムを用い、さらに、すぐれた特殊コーティングと完璧な設計によつて、一躍レンズ界の新星となつたのです。

ヤシノン1:2.8 f45mm ヤシノンF28レンズはガウスタイプの変形といえるもので、構成枚数は四群五枚です。一般的にいって、このタイプのレンズは色収差(白色光がレンズを通過するとき、色によつて屈折率が違ふために白色の焦点とならず、光の色によつて焦点がずれる欠点をいい、この色収差を矯正したレンズをアクロマツトレンズとよぶ)の補正ができるかわり、半面角10度前後のところ急激にコマ収差(光軸の外にある一点の像がすい星形のボケになる欠点)が現れる短所をもつています。ヤシノンF28は、この色収差がアポクロマツトに極めて近く、新種ガラス、ランタニウムによつて、コマ収差もほとんど完全に修正されています。このレンズのすばらしい解像力はヤシカ35の威力の中心であり、カラー撮影にも非常に満足すべき結果があらわれております。

ヤシノン1:1.9 f45mm ヤシノンF19レンズはガウスタイプの最優秀レンズで、構成枚数は四群六枚です。色収差補正についてはもはや言うことがないほど完全で、アンバーコーティング処理とあいまって、ナラー撮影には最高の調子が得られます。むろんこのレンズもランタニウムガラスを採用しており、現代のレンズ設計

シャープで明るいヤシノンレンズ

技術の粋を傾けることによつて、開放絞りにおいても素晴らしい解像力を示すよう、十分な配慮がなされてあります。

優秀レンズの三要素

終戦後におけるわが国の写真レンズの驚異的進歩の要因としてはいろいろ考えられますが、カラーフィルム普及、それにとりなうコーティング技術の発達、そして新種ガラスの誕生ということがあげられます。皆さんの中にも、すでに今までご使用になつたカメラのレンズのいくつかによつてモノクローム写真を写してらうちはほとんど気にもとめなかつたレンズが、カラー撮影では美しい色彩表現に不向きであることに気付かれた方もあると思います。事実その通りで、最近のカラーフィルムの普及は今までのレンズに、さらに次の三要素を満足させてくれる優秀レンズの必要性を急に高めたのです。その三要素とは……

第一に収差の矯正を厳密にすることで、黒白ではもちろん、カラー撮影をする場合特にこれらが重要になり、これまで色収差が、ただ黄と青の二波長の光線だけを一致させてレンズの収差補正をしていたのに対し、画面の周辺まで厳密な修正をすることが要求されるようになったこと。

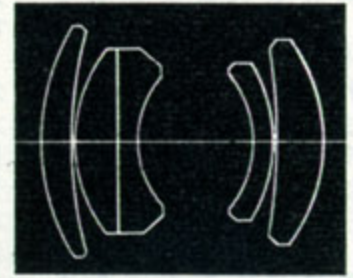
第二は、カラーフィルムの感光度が低いために、明るいレンズが要求されたこと。

第三には、カラーフィルムの露出に対する寛容度が低いため、画面中心部と周辺部の光量の差を少なくする、すなわち、レンズの周辺光量を豊富にすることです。

これらの三要素をみたす発端となつたのが、コーティング処理です。レンズの表面に弗化マグネシウムの薄膜を真空蒸着法で付着させたコーテッドレンズによつて、白色光がレンズを通過する際、レンズと空気との境界面におこる反射が打ち消されて反射光がへり、その分が有効透過光に変るため、レンズの明るさが増し、しかも反射光



ヤシノンF1.9 45mm (4群6枚構成)



ヤシノンF2.8 45mm (4群5枚構成)

によって起っていたフレアーやゴーストが消えて、コントラストの

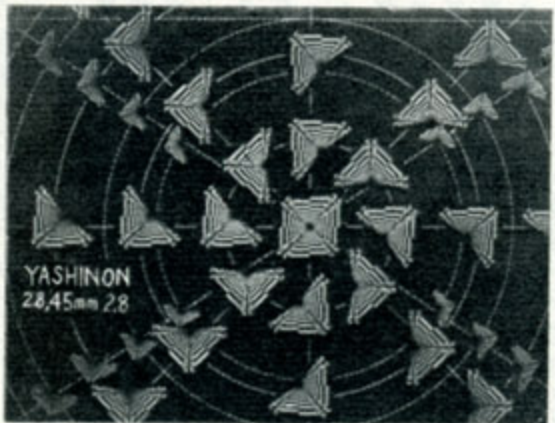
高い鮮鋭な画像が作れるのです。
一枚のレンズでも、面は表と裏とで二面あり、レンズ一枚を通過する光線は、吸収と反射のため一面で約四割を失いますから、かりに三枚構成のレンズについて言えば、六つの面をもっているため、一面四割の六面で計二十四割が失われてしまうことになり、しかもレンズの収差を矯正するには、どうしても何枚かのレンズを組み合わせてしなければならず、解像力の高い、明るいレンズを作るためには、主レンズとバランスレンズとの枚数を、さらに増す必要性が起きてきます。ところがコーティング処理をすれば、レンズ一枚を通過する際の光のロスは一割内外になりますから、それまでは三、四枚の組合わせが限度であった写真レンズは、一躍二倍以上の構成枚数が可能になったのです。

ヤシノンレンズ誕生

コーティングによってレンズの設計が容易になったために、前述のレンズの三要素は、逐次みだされてゆきました。ヤシノンレンズでは、凸レンズの性能が十分に生かせるスーパーランタンニウムやトリウムの入った新種クラウンガラスを凸レンズに用い、凹レンズにはチタンや弗素を利用した、屈折が弱く分散の大きいフリントガラスを用いてありますが、これを、近代的设计技術によって巧みに

組み合わせ、これまで完全に矯正しきれなかった諸収差を補正することに成功したので、

ヤシノンレンズは解像力がすばらしいと同時に、F19・F28、ともにソフトな美しいボケを作ります。このボケの美しさが、いわゆるレンズの味で、シャープな上に味のある写真を作ることが出来るため、ヤシノンレンズの誕生によって、写真はこれまでよりもさらにやさしくなったと言えます。



上の写真は、ヤシノンF28 45mmレンズでF28に絞りをおいた場合の投影解像力試験の結果です。これを見てもわかるように、ヤシノンレンズのピントは全面に平均しています。

1 作動 120 度回転 (格納式)

フィルム巻上げレバー

ヤシカ35の巻上げレバーは、120度回転させるだけでフィルムが巻かれ、シャッターがセットされます。



ヤシカ35のフィルム巻上げレバーは、親指一本でフィルムが迅速にかつ正確に巻取られる一動作120度回転式で、同時にシャッターもセットされるセルフコッキングシステムです。

フィルムの巻上げ機構が、使いやすく無理のない機構のため、フィルムパーフォーレーションが切れたり画面にスリ傷を作ることとは絶対になく、また巻上げレバー安全装置により巻上げが完全でなければその位置にとまり、中途ではレバーが戻らないのでフィルムのオーバードラッピング(重って写ること)はありません。巻上げが完了しなければ、シャッターボタンは作動せず、シャッターボタンを押さなければ絶対に巻上げレバーは作動せず、さらにシャッターセット表示部によりシャッターがセットされているか否かが一目で判断できます。

巻上げレバーは格納式(使用しない時は、カメラにぴったりつけておく)で、使用時には非常に指のかりやすい位置に引出しておけるので迅速性を一層出すことができます。

それに、ヤシカ35はセルフコッキングシステムのため、二重露出は完全に防止されていますから、初心者といえども二重写しをする心配はありません。正確なフィルム巻上げと同時に、何枚撮影したかという枚数が自動的に表示されるため撮影上非常に便利です。

以上のような、巻上げ機構のすぐれた点とシャッターボタンとレバーとの位置が配置されていることは使いやすく、ヤシカ35の機動性を非常に高めています。



素晴らしいヤシカ35の

光像式アルバダファインダー



ヤシカ35のファインダーは、明るくて見やすい距離計連動の光像式アルバダファインダーを採用しています。

このファインダーの特長は、ブライトフレーム形式と同様で、ファインダー視野の中に明瞭な白線枠を浮ばせ、枠内の撮影画面の視野と枠外の画面外の視野部分とに区別することが出来ます。そのためアイピースから覗いた時、写る実画面より広く見ることが出来るので、視野内に入ってくる物を見ながらシャッターを切れる利点があり、スナップ、スポーツ撮影には実に効果的です。

それにヤシカ35ではファインダー自体が非常に明かなくなっていますし、覗き方によって視野が狂う心配もなく、眼鏡をかけた人でも全視野を楽に見ることが出来ます。

またヤシカ35のファインダーフレーム（右下の写真に見られる白い枠）の内側には近接撮影用のパララックス目盛が入っています。これは、ねらった被写体が左右に片寄ったり、天地が切れたりするのを防ぐための便利な枠で、近接撮影の場合、この枠内に被写体を納めて撮影すれば常に正しい視野が得られ、絶対に失敗することはありません。ファインダー覗き窓から見ると、画面を示す白線枠の虚像がはつきり見え、被写体の像と枠の像が一緒に見えるのです。

なお、焦点調節は一眼式連動距離計（二重像合致式）によるもので撮影に迅速な操作のできる半回転のヘリコイドモーションです。



ヤシカ35で
楽しい
スナップを



ヤシカ35がスナップ写真に絶対の強みを持っているのは、ランタニウム使用の第一級レンズ、ヤシノンがついており、このレンズには極めて深い被写界深度がある上、シャープな画像とボケの部分に味のある描写性があること、フィルム巻上げと同時にシャッターセッティング装置であること、またファインダーがブライトフレーム・レンジファインダーであること……などによります。特に35ミリカメラの性質からいって、36枚のフィルムをカメラに納めておくことができ、連続的に速写が可能なので、動きのある被写体をとらえるにはヤシカ35が最も適当だといえましょう。スナップ写真には、それを見た人が思わずハッとするようなアクセント（調子）とムーブマン（動感）、それにシャッターチャンスをつを盛りこむことが大切です。つまり被写体の決定的瞬間は、この三つの要素が完全に一致したときのものなのです。

皆さんも、ヤシカ35の速写性を生かしたスナップ写真の撮り方を研究していただきたいと思います。左のいちばん上の写真はバレーボールですが、このようなスポーツ写真では、35ミリカメラのフィルム枚数の多いことが非常にモノをいい、連続的なスナップ写真を楽しめます。普通の人物なども、カメラを意識させないで自然の表情をとらえることができれば、味わいの深い作品が生れます。



世界の二眼レフカメラの
王座を決定づけた
ヤシカ二眼レフ群！

二眼レフカメラは、映画スターのポートレートや雑誌の美しい口絵写真撮影などに多く使われています。これは6×6判という大きなネガサイズからキメのこまかい美しい印画が作れ、さらに撮影時にフィルム同大の大きなファインダーで構図が決められ、その上自由なカメラアングルから撮れるという使いやすい機構をもっているからでしょう……

秋山庄太郎



なお、このカラーズライドを投影するスライド映写機には非常に多くの種類があります。が、性能は大差ありません。視覚教育や集会などに使う時はモーターファン付の大型のもの、家庭用ならば小型のもので十分です。自分一人で楽しむだけでも間に合います。

な威力を発揮するのはこのためです。あなたもヤシカ35でカラー撮影を、また美しい出来ばえのカラーズライドを大いに楽しんでください。ただ35ミリカメラは、フィルムの一コマの面積が非常に小さいのでそれを人に見せる場合、一人一人にのぞいてもらっても十分に鑑賞してもらおうことができませぬ。しかしそうかといって、一枚一枚をカラー印刷に引伸してたら経済的に大変な負担になります。そこでこれをスライドにかけて見てもらえば効果的ですし、また経済的でもありません。スライドならば、光源やスクリーンを考慮すればフィルムそのままの色彩を再現でき、しかもネガの大きさよりずっと広い面積に投影されて、ヤシカ35の優秀なヤシノンレンズがキャッチした映像の迫真力は実に素晴らしいものです。ヤシカ35のカラー写真は、スライドにして初めて十分に楽しめるものだと思います。

カラーフィルム一覧表

名 称	種 別	感光度 (ASA)
富士カラーフィルム	Dポジ	10
天竺色フィルム	Dポジ	10
コニカラーネガタイプ	Dポジ	16
オリエンタルカラー	Dポジ	16
リバーサル	Dネガ	12
オリエンタル	Tネガ	25
カラーネガ	Dポジ	32
エクタクローム	Dポジ	32
アンスコクローム	Dポジ	32
コダカラー	Dネガ	25
コダカラー・タイプA	Tネガ	20
アプファカラー	Dポジ	20
タイプT	Dポジ	20
アプファカラー	Tポジ	20
タイプK	Tポジ	20

(注) Dはデイライト(日光)用、Tはラングステン用の略。



カラーズライド

カラー写真は、なんとといってもヤシカ35が最適です。カラー撮影には、次の三つの条件をそなえた優秀なレンズが必要で、つまり、色収差の矯正が完全なこと、明るいレンズが必要なこと、レンズの周辺光量を豊富にすることの三条件ですが、ヤシカ35のヤシノンF1.9、F2.8レンズは原子No.57ランタニウムを使用し、さらに完璧な設計によって特にカラー撮影に理想的なものとなっています。

ヤシカ35で
美しいカラーズライドを！



YASHICA

世界に二眼レフを決定づけた ヤシカフレックス!

ヤシカフレックスは、いまや世界のカメラ界にゆるぎない王座を占めるカメラです。シャープな機構と流麗なデザイン、大衆のための驚異的な価格と完璧なアフターサービス等々によって、国内はもちろん、世界六十数カ国の人々に愛され親しまれ、絶対の信用を得ています。一九五四年、初めてヤシカフレックスB型を発売して以来、ヤシカフレックスによって日々の生活を楽しむアマチュアカメラマンが飛躍的にふえてきていることは、ヤシカフレックスの優秀性を端的に示すものといえるでしょう。

ヤシカフレックスB型に続いて、一九五四年には世界で最初の電気露出計付の二眼レフ、ヤシカフレックスS型が発表され、さらに二眼レフカメラの大衆版ヤシカフレックスA型が登場して圧倒的な人気を博しました。ヤシカフレックスのうちでも、国内のカメラ界にセンセーショナルな話題を呼んだのは、二眼レフの決定版ともいふべきヤシカフレックスC型で、ついに「二眼レフはヤシカ」という空前絶後の信用を確立しました。これらはすべて、御愛用者の皆さまのたまものにはかなりません。

一方、ヤシカフレックスが続々と七つの海を渡って世界各国へ積み出されてゆくようになったのは一九五五年ごろからですが、わずか三年余のあいだに全世界六十数カ国の街々にその姿が見られ、ヤシカフレックスはついに世界のカメラファンを結ぶ代表的なカメラとなったのです。まさに「世界を結ぶヤシカのマーク」です。このようにヤシカフレックスの声望が高まるにつれ、御愛用者の方からは、ヤシカの8ミリを、35ミリカメラをとの御要望が高まりそれにお応えして、一九五七年にはヤシカエイト、五八年にヤシカ8T-2およびヤシカ35(F19、F28)が発売され、ついに新時代の二眼レフ、ヤシカ44を生むに至って総合カメラメーカーとしての地位を占めるに至りました。

二眼レフカメラは、ヤシカフレックスのたゆまぬ研究と、伝統に輝くヤシカフレックスを、絶対の自信をもっておすすめ致します。



あなたの夢をみたくす二眼レフ

ヤシカフレックスの魅力!

ヤシカフレックスは前にも述べたとおり、あらゆるカメラファンに素晴らしい機構・性能・価格の夢をみたくす決定的な各種が完備しています。世界を結ぶヤシカのマークは、ヤシカ愛用者のモットーですが、更にヤシカフレックスは次のような6×6センチ判の使い易い機構と親しめる魅力をもっているのです。

★フィルムに写る画面と同じ大きさの、明るいスーパーライトスクリーンファインダーでじっくり構図を研究しながら写せ、更にヤシカ独自の高度の微動調節ができる1:12ハイ・ファイ・フォーカシングピント調節機構の完全な機構を採用していること。

★6×6センチ判というフィルムサイズは小型カメラとしては最大のものであり、ピント調節にも、密着印画を鑑賞する場合も、美しい引伸し印画を作るにも、非常に有利であること。

★レフレックスカメラ特有の胸から足下までのアングルが自由にとれ、更に頭上にカメラを構えて写すこともできること。

★接写用レンズの使用で、接写も複写も自在であることなど、ヤシカフレックスの魅力は数かぎりないのです。



世界70カ国に輸出されているヤシカ



美しい写真を撮るには
二眼レフが一番です！

ヤシカフレックスは誰にも写せる
素晴らしい二眼レフカメラです！

ヤシカフレックスはいずれも、小型カメラとしては最大のフィルム画面をもつ6×6センチ判の二眼レフカメラです。フィルム面積が大きいことは、いろいろな場合に便利ですが、何ととっても大きな引伸し印画を作ってもキメの細かい美しい写真ができるということが、最大の特長でしょう。まず映画雑誌の口絵を想像してください。スターのポートレートが、それぞれの個性を十分生かした上実に美しく撮られています。この映画雑誌の口絵など、ほとんど二眼レフカメラで撮影されているのです。美しいポートレート撮影にノお子様や奥様、大切な恋人などの美しい記録写真ノすっきりとした風景写真撮影ノシャープなスナップや昆虫の接写、文献の複写、鮮やかなカラーズライドなど、誰でも手軽に撮れ、最初から失敗のない完全保証の二眼レフカメラ、それがヤシカフレックスです。



ほおずりしたくなるような、赤ちゃんのかわいいた表情や、お子さんの生活スナップなどにヤシカフレックスは最適です。大きなファインダーをみながら簡単に写真が撮れる二眼レフカメラは、また経済的なカメラとして、どなたにもおすすりできるカメラです。

ヤシカフレックスに採用されているヤシコールレンズ80ミリは、ダイナミックな風景写真撮影に最適です。素晴らしいピントと豊富な焦点深度、更に美しいカラー写真撮影に、ヤシカフレックスはあなたの夢をみたくしてくれます。きめのこまかい風景写真に二眼レフカメラは非常に有利といえます。



美しい写真の撮れる二眼レフカメラノヤシカフレックス各型は、だれにも安心して写せる高級二眼レフカメラばかりです。

世界に二眼レフの王座
を決定づけたヤシカ
フレックスを御案内いた
しましょう。

- ヤシカ A 型の性能
- ・セミオートマツト(自動復元式)
 - ・レンズ・ヤシコールF3.5 80mm
 - ・シャッター・コパル 1/60 秒X V 付
B · 1/25 · 1/50 · 1/100 · 1/200 秒
 - ・ファインダー・夜でも見える
スーパーライトスクリーン採用
 - ・ダブルテンションレバー式

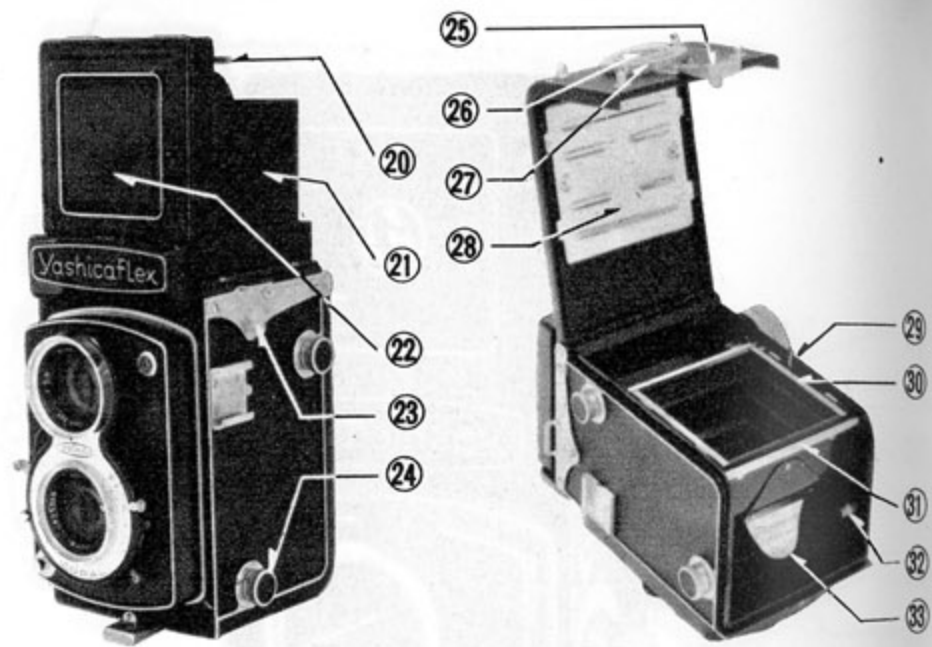


ヤシカ A 型に添付されている
ヤシカフレックス写真術は、
二眼レフの扱い方、撮影の
際など、初心者にもわかり
やすい親切な内容が豊富に
盛り込まれている 80 頁の
便利な本です

ヤシカ A 型 ¥ 8,800

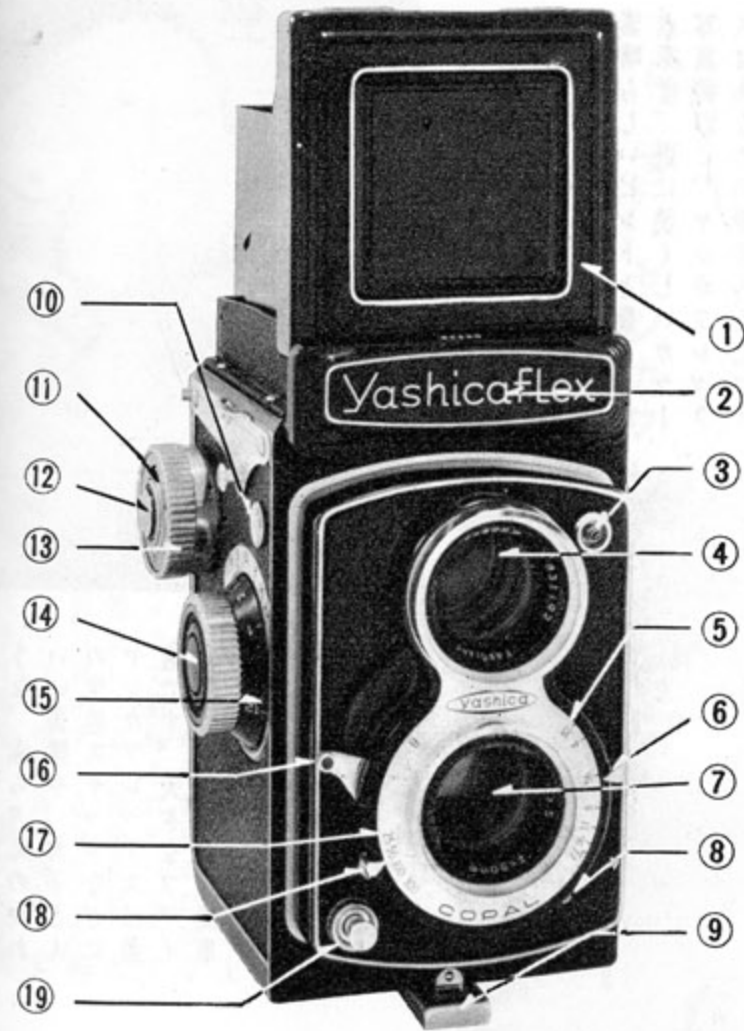
(内カメラ.....¥ 7,800)
(豪華革ケース.....¥ 1,000)

80 頁「ヤシカフレックス写真術」添付



- ②① ピントルーベ
- ②① ファインダーフード
- ②② スポーツファインダー
- ②③ 吊り革用金具
- ②④ スプール着脱ノッブ

- ②⑤ 裏蓋開閉かき
- ②⑥ 三脚用止めネジ
- ②⑦ 裏蓋開閉リ
- ②⑧ フィルム圧板
- ②⑨ フィルム番号自動復元装置
- ③① スタートマ
- ③② フィルムロー
- ③③ フィルム受軸
- ③④ フィルム安定装



A 型各部の名称

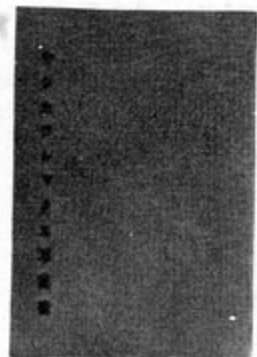
- ① ファインダー
- ② ネームプレート
- ③ シンクローミナル
- ④ ファインダーレンズ
- ⑤ 絞り調節目盛
- ⑥ 絞り調節レバー
- ⑦ 撮影レンズ
- ⑧ セルフタイマーレバー
- ⑨ 裏蓋開閉カギ
- ⑩ フィルム番号表示窓
- ⑪ A S A 感度表示盤
- ⑫ 解除ボタン
- ⑬ 巻取りノッブ
- ⑭ 焦点調節ノッブ
- ⑮ 被写界深度目盛
- ⑯ シャッターセットレバー
- ⑰ シャッター速度調節目盛
- ⑱ シャッター速度調節レバー
- ⑲ シャッターボタン

学生・奥様におすすめ
したい家庭向きカメラ

YASHICA A

ヤシカB型の性能

- ・レンズ・ヤシコールF 3.5 80mm
- ・シャッター・ニューコバルMXV
B・1・ $\frac{1}{2}$ ・ $\frac{1}{4}$ ・ $\frac{1}{8}$ ・ $\frac{1}{10}$ ・ $\frac{1}{25}$ ・ $\frac{1}{50}$ ・ $\frac{1}{100}$
・ $\frac{1}{250}$ ・ $\frac{1}{500}$ 秒 セルフタイマー付
- ・ファインダー・夜でも見える
スーパーライトスクリーン採用
- ・ダブルテンションレバー式
- ・E X P デ ィ ヤ ル

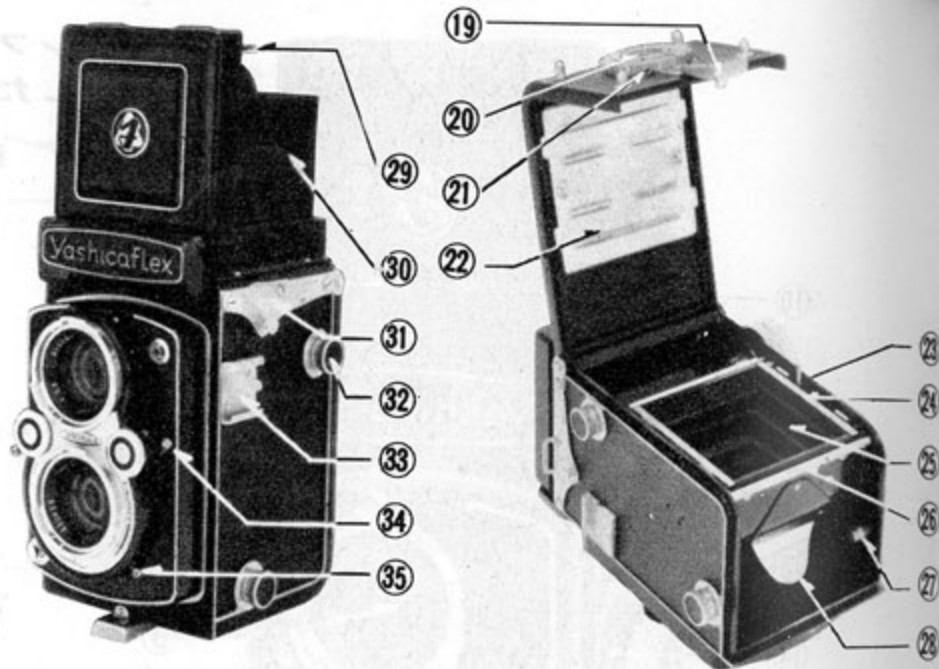


ヤシカB型に添付されている
ヤシカフレックス写真術は、
撮影の基礎知識から、高度の
テクニックに至るまで、解説し
た160ページのハンドブックです。

ヤシカB型 ¥11,800

(内カメラ ¥10,800)
豪華革ケース ¥1,000)

160頁「ヤシカフレックス写真術」添付



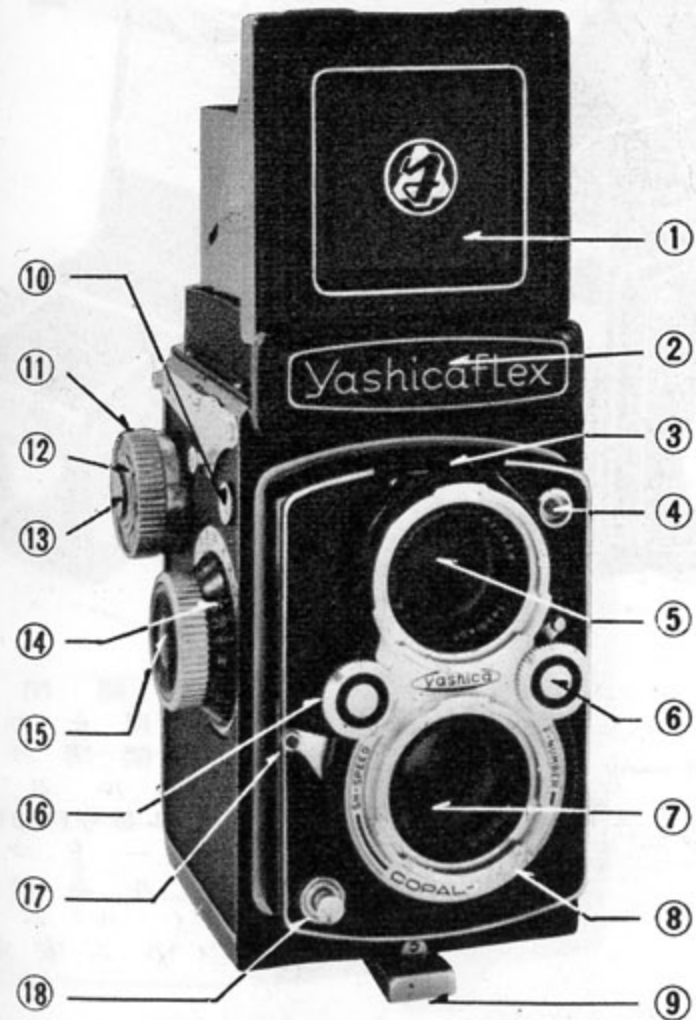
- ⑲ ピントルーベ
- ⑳ ファインダーフード
- ㉑ 吊り革用金具
- ㉒ スプール着脱ノブ
- ㉓ アクセサリークリップ
- ㉔ シンクロMX切替えレバー
- ㉕ セルフタイマーレバー

- ⑲裏蓋開閉かぎ
- ⑳三脚用止めネジ
- ㉑裏蓋開閉リング
- ㉒フィルム圧板
- ㉓フィルム番号自動復元装置
- ㉔スタートマーク
- ㉕ハレーション防止枠
- ㉖フィルムロー軸
- ㉗フィルム受装置
- ㉘フィルム安定装置

セミプロ級におすすめ
したい完全装置カメラ

YASHICA B

B型各部の名称



- ① スポーツファインダー
- ② ネームプレート
- ③ 絞り目盛表示窓
- ④ シンクロターミナル
- ⑤ ファインダーレンズ
- ⑥ 絞り調節リング
- ⑦ 撮影レンズ
- ⑧ バヨネットマウント
- ⑨ 裏蓋開閉カギ
- ⑩ フィルム番号表示窓
- ⑪ 巻取りノブ
- ⑫ ASA感度表示盤
- ⑬ 解除ボタン
- ⑭ 被写界深度目盛
- ⑮ 焦点調節ノブ
- ⑯ シャッター速度調節リング
- ⑰ シャッターセットレバー
- ⑱ シャッターボタン

ヤシカ635型の性能

- ・セミ・オートマツト (自動復元装置)
- ・レンズ・ニューヤシコールF.3.5 80mm
- ・シャッター・ニューコパル $\frac{1}{500}$ 秒MXV
B · 1 · $\frac{1}{2}$ · $\frac{1}{4}$ · $\frac{1}{8}$ · $\frac{1}{15}$ · $\frac{1}{30}$ · $\frac{1}{60}$ · $\frac{1}{100}$ · $\frac{1}{250}$ · $\frac{1}{500}$ 秒10段階
- フィルム感度表示盤
- ・EXPダイヤル セルフタイマー内蔵
- ・35ミリキンの使用によりフィルム巻戻し可能のセミ・オートの完全な35mm機構

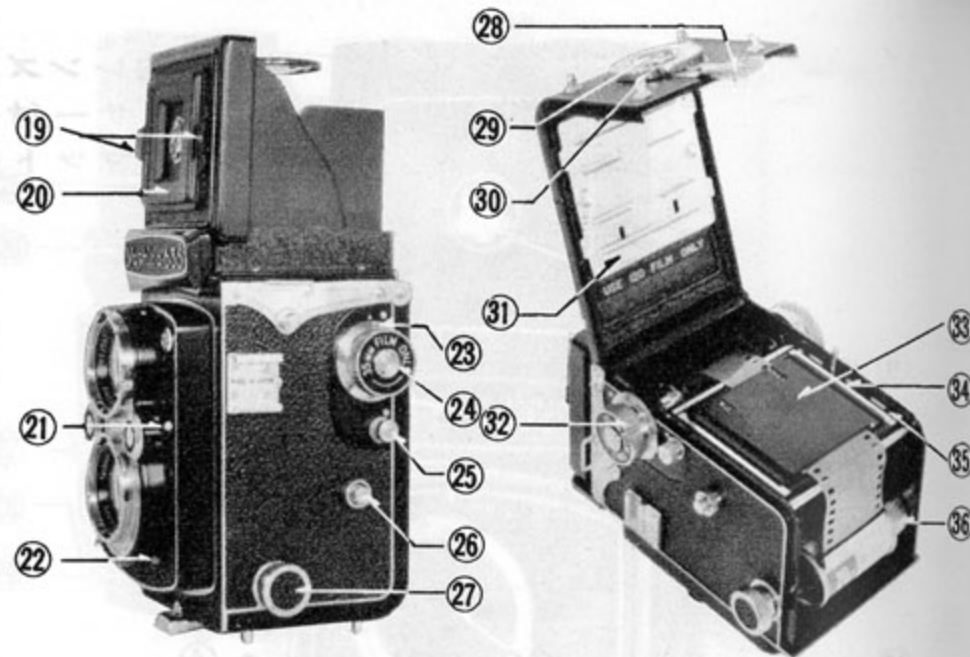
ヤシカ635に添付されているヤシカフレックス写真術は、635独得の機構とその扱い方について詳しく解説し、さらにB型の写真術同様、撮影の基礎から高等技術まで網羅した豪華な160頁の美本です。



ヤシカ635 ¥13,000

特殊専用カバン.....¥1,800

160頁「ヤシカフレックス写真術」添付



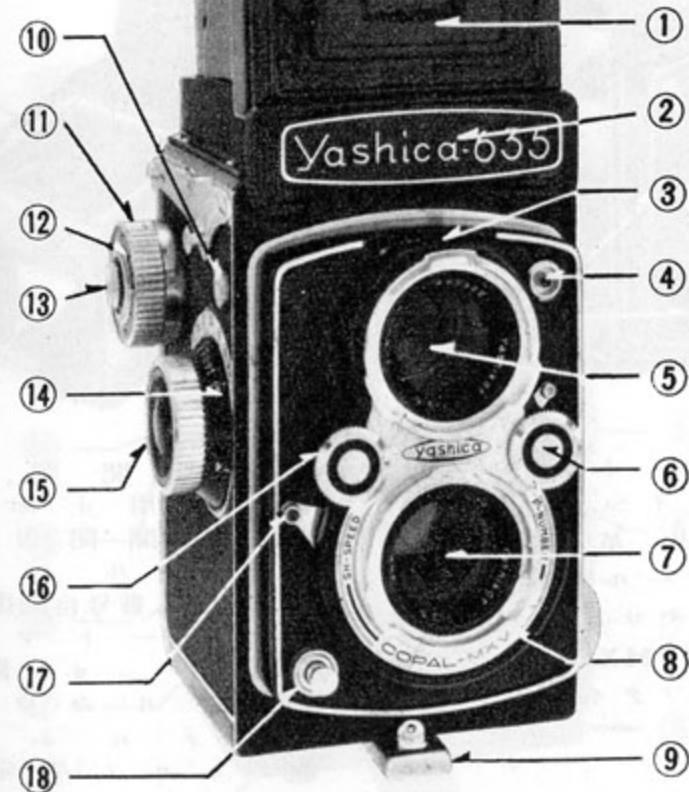
- ⑲ 35ミリ透視ファインダー用 取付ピン
- ⑳ 35ミリ透視ファインダー用マスク
- ㉑ シンクロMX切替レバー
- ㉒ セルフタイマーレバー
- ㉓ 35ミリフィルム番号表示盤
- ㉔ 35ミリ専用巻取りノブ
- ㉕ 35ミリ巻戻し解除ボタン
- ㉖ 35ミリ巻取り解除ボタン
- ㉗ 35ミリ巻戻しノブ
- ㉘ 裏蓋開閉かぎ
- ㉙ 三脚用止めネジ
- ㉚ 裏蓋開閉リング
- ㉛ フィルム圧板
- ㉜ 35ミリ用巻取り板軸
- ㉝ 35ミリ用フィルム圧板
- ㉞ スタートマーク
- ㉟ フィルム番号自動復元装置
- ㊱ バトローネ補助軸

- ① スポーツファインダー
- ② ネームプレート
- ③ 絞り目盛表示窓
- ④ シンクロターミナル
- ⑤ ファインダーレンズ
- ⑥ 絞り調節リング
- ⑦ 撮影レンズ
- ⑧ バヨネットマウント
- ⑨ 裏蓋開閉カギ
- ⑩ フィルム番号表示窓
- ⑪ 巻取りノブ
- ⑫ ASA感度表示盤
- ⑬ 解除ボタン
- ⑭ 被写界深度目盛
- ⑮ 焦点調節ノブ
- ⑯ シャッター速度調節リング
- ⑰ シャッターセットレバー
- ⑱ シャッターボタン

二眼レフに35ミリ機構を
内蔵した画期的なカメラ

YASHICA 635

635各部の名称



- ⑲ 35ミリ透視ファインダー用 取付ピン
- ⑳ 35ミリ透視ファインダー用マスク
- ㉑ シンクロMX切替レバー
- ㉒ セルフタイマーレバー
- ㉓ 35ミリフィルム番号表示盤
- ㉔ 35ミリ専用巻取りノブ
- ㉕ 35ミリ巻戻し解除ボタン
- ㉖ 35ミリ巻取り解除ボタン
- ㉗ 35ミリ巻戻しノブ
- ㉘ 裏蓋開閉かぎ
- ㉙ 三脚用止めネジ
- ㉚ 裏蓋開閉リング
- ㉛ フィルム圧板
- ㉜ 35ミリ用巻取り板軸
- ㉝ 35ミリ用フィルム圧板
- ㉞ スタートマーク
- ㉟ フィルム番号自動復元装置
- ㊱ バトローネ補助軸

ヤシカマットの性能

- ・レンズ・ルマクサー F3.5 80mm
- ・シャッター・ニューコパル M X V
- B · 1 · 1/2 · 1/4 · 1/8 · 1/15 · 1/25 · 1/30 · 1/40 · 1/50 · 1/60 秒
- セルフタイマー付
- ・スーパーライト スクリーン採用
- ・クランク式フィルム自動巻上げセルフコッキング EXPダイヤル

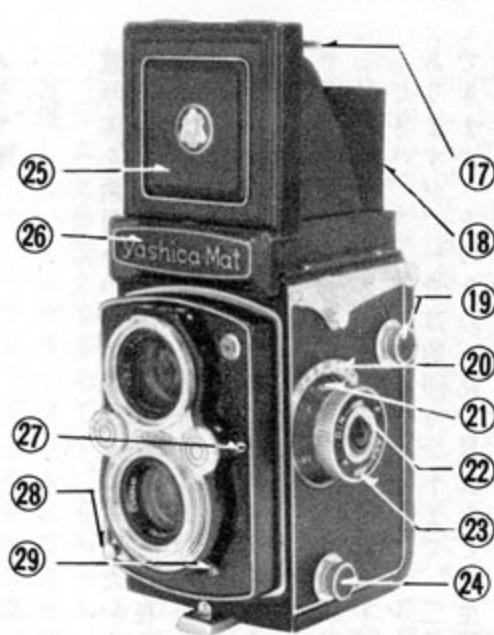


ヤシカマットに添付されては、ヤシカマットの写真術は、他の写真術同様、豊富に内容を持つほか、特に現像・焼付・180引伸の豪華本です

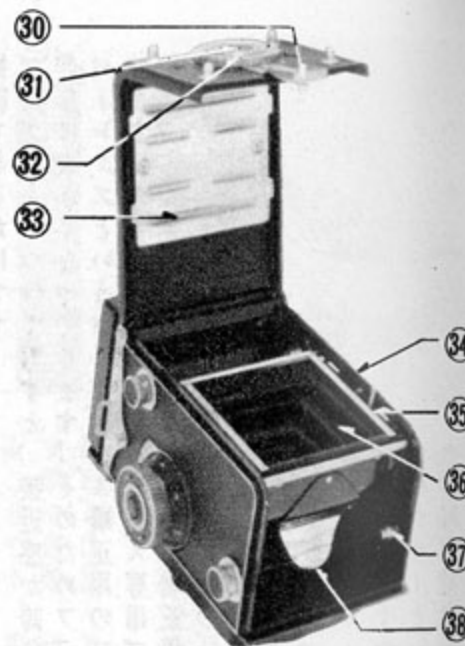
ヤシカマット ¥21,500

(内カメラ.....¥20,500)
(豪華革ケース.....¥1,000)

180頁「ヤシカマット写真術」添付



- ①7ピントルーベ
- ①8ファインダーフード
- ①9スプール着脱ノッブ
- ②0被写界深度目盛
- ②1距離目盛
- ②2ASA感度表示窓
- ②3DIN感度表示窓
- ②4スプール着脱ノッブ
- ②5スポーツファインダー
- ②6ネームプレート
- ②7シンクロMX切替レバー

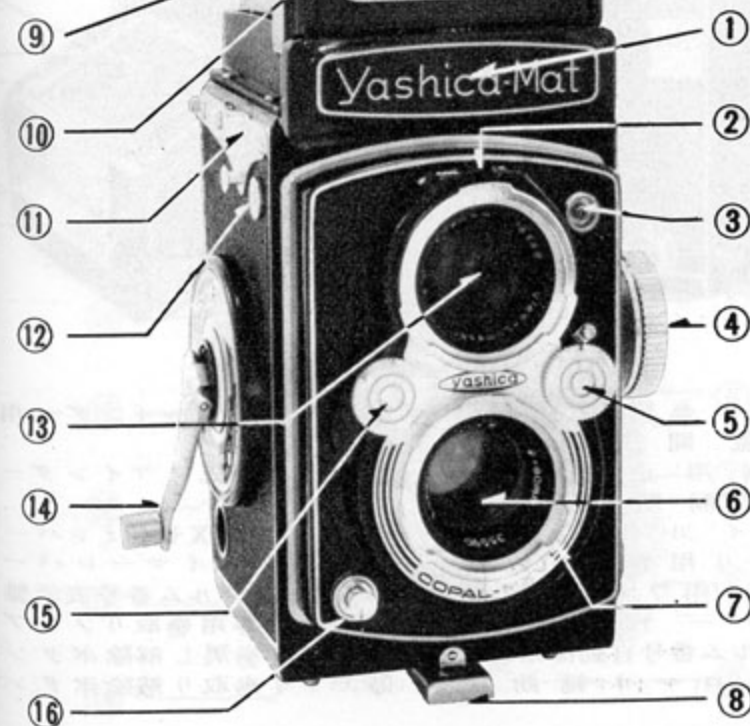


- ③0裏蓋開閉かぎ
- ③1三脚用止ネジ
- ③2裏蓋開閉リング
- ③3フィルム圧板
- ③4フィルム番号復元装置
- ③5スタートマー
- ③6ハレーション防止枠
- ③7フィルム受軸
- ③8フィルム安定装置

世界的レンズ
ルマクサー付
オートマットシステム

YASHICA Mat

マット各部の名称



- ①ネームプレート
- ②絞り目盛表示窓
- シャッター速度表示窓
- ③シンクロターミナル
- ④焦点調節ノッブ
- ⑤絞り調節リング
- ⑥撮影レンズ
- ⑦バヨネットマウント
- ⑧裏蓋開閉カギ
- ⑨スポーツファインダー
- ⑩ファインダー
- ⑪吊り革用金具
- ⑫フィルム番号表示窓
- ⑬ファインダーレンズ
- ⑭セルフコッキング・クランク
- ⑮シャッター速度調節リング
- ⑯ポデーシャッター

接写や複写もできる

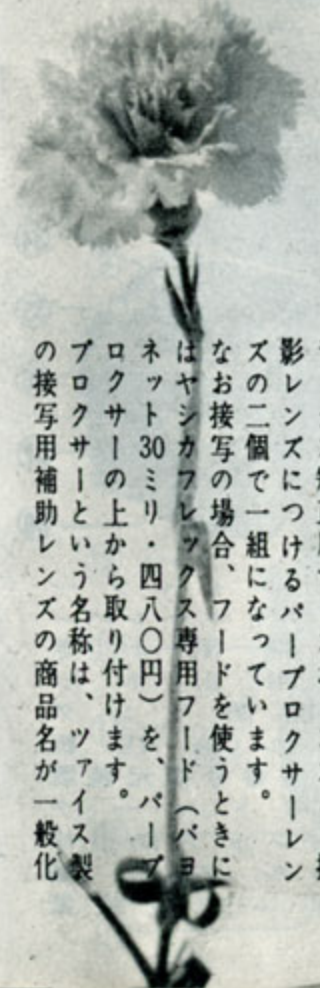
ヤシカフレックス!

世界に誇る二眼レフの王座、ヤシカフレックス各型は、人物や風景などの普通の撮影のほか花や昆虫などの生態を拡大してリアルにとらえる接写や、保存しておきたい印刷物書類、文献などの鮮明な複写などにも最も優れた好適のカメラです。



被写体を画面いっぱい大きく写したいときは、できるだけカメラを近づけて写せばよいのですが、現在の小型カメラではその構造上、あまりレンズを繰り出すわけにいかないのです。1メートル以上接近して写すことはできません。しかしその場合、接写用補助レンズをつければ簡単に接写を楽しむことができます。二眼レフの接写用補助レンズは、プロクサーレンズといいますがヤシカフレックスには、ヤシカ専用クローズアップレンズ(一号二号共、各一、八〇〇円)が発売されていますから、これをお使いください。ヤシカ専用クローズアップレンズには一号と二号とがあります。一号は約50センチまで、二号は約35センチまで接写できます。そのため、花や昆虫などの生態の微細な点まで明瞭に撮影できるわけです。

プロクサーをつけて写すと、接近感が誇張され、バララックスが非常に大きくなってきます。そのためファインダーレンズには、パールレンズというバララックス矯正用のプリズムレンズを取り付けます。ですからヤシカフレックス専用プロクサーは、このバララックス矯正用プリズムレンズと、撮影レンズにつけるパールプロクサーレンズの二個で一組になっています。なお接写の場合、フードを使うときはヤシカフレックス専用フード(バヨネット30ミリ・四八〇円)を、パールプロクサーの上から取り付けます。プロクサーという名称は、ツァイス製の接写用補助レンズの商品名が一般化



して、今日では接写用レンズの通称となっています。二眼レフには大変便利な用具です。なお接写の場合には、当然被写界深度が非常に浅くなりますから絞りの選定に気をつけて深度の足りない写真を作らないようにしましょう。だいたいF11ぐらいの、深い絞りを使った方が無難といえます。またプロクサーを使って接写する場合は、蛇腹をのびたり接写用延長チューブを使ったりする他の接写機構のように実際の口径比が変るわけはありませんから、露出を倍加しなくても光量はなほだしく不足するようなことはありません。多少オーバー気味で十分です。

複写

複写とは読んで字のごとく、いろいろの文献や書類、印刷物などを写真で複製することです。複写の場合も接写と同じくヤシカ専用クローズアップレンズ(一号または二号)を、カメラのレンズに取付けて撮影してください。複写もその対象になるものがないので、色つきのものの複写と黑白のものとの複写とに大きく分けた場合、前者を黑白写真に撮るのなら、バンクローフィルム(ネオパンSSのような全整色フィルム)を使います。また古い文献などの紙質までも明確に複写したいようなときにも、このフィルムがよいのです。色つきのものの複写は、複写するもの自体に色彩があるので、各色彩に感じるようなフィルムを必要とするのです。もちろん、色彩を再現したいならカラーフィルムで写せばよいわけです。ヤシカフレックスのレンズは、いずれも完璧な設計によって冴えた色彩を表現しますから、カラーフィルムによる複写も実物を見事に再現します。この場合、照明する光源が自然光ならば昼光用カラーフィルムを、人工光照明なら人工光用フィルムを使わねばなりません。機械の製図のような青写真を複写するときは、バンクローフィルムを使って赤フィルターをかけて撮影すると、製図の白い光が鮮明に出ます。



ヤシカフレックス専用
クローズアップレンズ1号・2号

Paris by Day

1. Balene exception that proves 1
2. Dessès' easy-kirted to wear with fur; a mi
3. Fath's young, side-flare to its skirt and cu
4. Givenchy's capesol the wide back panel pl
5. Balenciaga's slender its collar tied in err
6. Dior's mink-collared skirted black wool dres
7. Grès' black and ye to the shirt; a bright
8. Fath's fur-cravatted

完璧の製品と
完璧のアフターサービス

YASHICA

◇二眼レフ用 (B型、MAT型、635型専用)

レンズフード (バヨネット30)	¥ 480
黑白用各種フィルター	# ¥ 390
カラー用 種フィルター	# ¥ 480
UVフィルター	# ¥ 450
クローズアップレンズ	
1号・2号	# ... 各 ¥ 1,800

☆ 上記のほかにタイトラー・アイリスなどをはじめ、いろいろのアクセサリを目下準備中です。

Accessories for Yashica

◇ヤシカ8mm・8T-2用

(お買上げの際にカメラに添付してあります)

ストラップ.....	¥ 300
スコープマスク.....	¥ 200
レンズキャップ.....	¥ 100
ホデーキャップ.....	¥ 100
シネスプール.....	¥ 250



ヤシカ製品の付属品は、常に各製品にあらゆる面でマッチするよう十分考慮されて作られた優秀品です。ヤシカのアクセサリはヤシカ製品のそれぞれの特長および諸性能がいかなく発揮できるよう、またヤシカ製品をご愛用くださって作られている多くの方々のご要望にこたえて作られたものばかりです。これらの各付属品は、きつとあなたの夢を満たしてくれませう。

ヤシカのアクセサリ

アフターサービスについて

アフターサービスとは、ヤシカ製品をお買い求めくださった方々にいつまでも安心して御利用願えるメーカー側のサービスのことで、何事によらず御遠慮なくお申し付けください。特に当社のカメラおよび8ミリ撮影機をお買い求めくださいますと、愛用者カードが添付されておりますから、所定の事項を御記入の上ポストにお入れになれば御芳名が登録されます。登録された方々には当社の誇る最高のアフターサービスをいたすことになり、御愛用者の方は必ず御登録いただきますようお願いいたします。

御質問へのお答え

★ヤシカエイトにズームレンズだけ取付けたものをほしいのですが、いかがでしょうか

ヤシカ8ミリはズノーレンズF.19標準一本付、8T-2はヤシノンレンズF.14標準・望遠二本付で販売しておりますので、ズームレンズだけを取付けたヤシカエイトはお売りができません。

★ヤシカ製品は月賦販売をしますか

東京ではCPマークの店でヤシカ製品の月賦販売をしております。(詳細については、本書61ページをごらんください)その他の店でも、また地方のお店でも扱っているところがありますから、小売店へ直接御相談ください。

★直接販売はしませんか

当社は製造会社なので直接の販売はいたさず致しております。カメラ店でお求めください。

★ヤシカカメラの交換や改造はしますか

交換や改造は、いっさい行っておりません。

★ヤシカエイト専用のフード、フィルターは発売されていますか

ヤシカエイトのレンズに合う専用フィルターおよびフードは発売の予定です。なお普通市販のフィルターで合うものもありますから、カメラ店でお買いになれます。



8ミリ相談室



動くヤシカ相談室

★ヤシカ635の速写ケースはありますか

ヤシカ635の速写ケースは専用カバン(一、八〇〇円)のみ発売しており、速写ケースはありません。

★レンズキャップ、ストラップを紛失したのですが

当社は製造元でございますので原則としてカメラ、アクセサリ類の販売はいたしておりますが、お困りと思っておりますので、便宜を計りたいと思います。

★ヤシカエイトの標準レンズの販売はしていますか

標準レンズの販売はいたしておりません。



本社サービス課

★「ヤシカ8ミリ映画撮影技術書」やカメラの「写真術」は売らないのですか。それだけ欲しいのですが……。

「撮影技術書」や「写真術」は非売品ですから、これのみお売りすることは致しておりません。

★ヤシカ8ミリのボデーだけ買えませんか。

当社では嚴重な計画生産を行っておりますので、ボデーのみの販売は行っておりません。

★ヤシカプロジェクトの発売はいつか、またその価格は？

たいへんお待たせしております、申しわけありません。すでに製作段階に入っておりますので、遠からず発売する予定であります。性能は時代の先端を行くもので、しかもどなたにでもお求め願える大衆価格。必ず皆さまに御満足いただけるものと思えます。いましばらくお待ちください。

★ヤシカ35の専用フィルタは、Y2以外に発売しますか？

Y2は特別サービス価格品です。Y2以外のフィルタも逐次発売の予定ですが、ねじ込み46ミリのものなら使えます。

★シネ用アクセサリとして、タイトラー、アイリスなどの発売予定はありますか？

時期はまだ明確に申し上げられませんが、計画しております。

★ヤシカシネサークル結成の企画はありますか？

いろいろの企画を目下検討しております。いずれ皆さまの御期待にそった形で発表いたします。

★ヤシカコンテストの計画はありますか？

前回は昨年盛大に行つて、アマチュアの方々の間に大きな話題を呼びましたが、明年はまた新しい構想のもとに大々的に実施する予定でございます。どうぞ御期待ください。

万一の故障について

ヤシカの製品は「一台の不良品も買う身になれば一〇〇パーセントの不良品なり。不良絶滅」の社訓の下に、嚴重な検査を経て出荷されますから故障の心配はありません。しかし輸送中など不測の事態で故障が起つたり、万一使用中に故障があつた時は、左記へお送り下されば責任をもって修理いたします。

長野県下諏訪局区内
株式会社 ヤシカ 諏訪工場



お気軽に御相談下さい

ヤシカ製品を
月賦でお求めになる方へ

ヤシカのカメラ、8ミリ、および交換レンズを月払いでお気軽にお求めになる際は、上のC・Pマークを表示した小売店へお越しください。この店は東京都内に二百五十軒あり、いずれも、ヤシカの優秀な製品を月払いで販売いたしております。

製品名	現金価	月価	分割払回数	頭金	1回以降払込		最終回金額	備考
					回数	金額		
ヤシカフレックスA型	8,800	9,240	6	1,800	4	1,500	1,440	ケース付
ヤシカフレックスB型	11,800	12,390	10	2,400	8	1,200	390	ケース付
ヤシカ 44	11,800	12,390	10	2,400	8	1,200	390	ケース付
ヤシカ 35 F19	18,480	19,404	10	3,800	8	1,800	1,204	ケース付 フィルター
ヤシカ 35 F28	13,030	13,682	10	2,700	8	1,300	582	"
ヤシカ 8mm	15,500	16,275	10	3,200	8	1,500	1,075	ケースなし
ヤシカ 8T-2 F14 13mm F14 38mm	23,000	24,150	10	4,800	8	2,200	1,750	ミュージック ケース付
ヤシカズームレンズ	11,950	12,548	10	2,500	8	1,200	448	
ヤシカスコープレンズ	5,800	6,090	4	1,200	2	1,700	1,490	
ヤシノン F14 38mm	6,800	7,140	4	1,400	2	2,000	1,740	
ヤシノン F14 65mm	7,500	7,875	4	1,500	2	2,200	1,975	

ヤシカ製品御案内

非売品



昭和33年9月10日発行 編集 普及部
発行者 牛山治三郎

発行所 株式会社 ヤシカ

本社 東京・日本橋室町1～8
サービス部 本社内

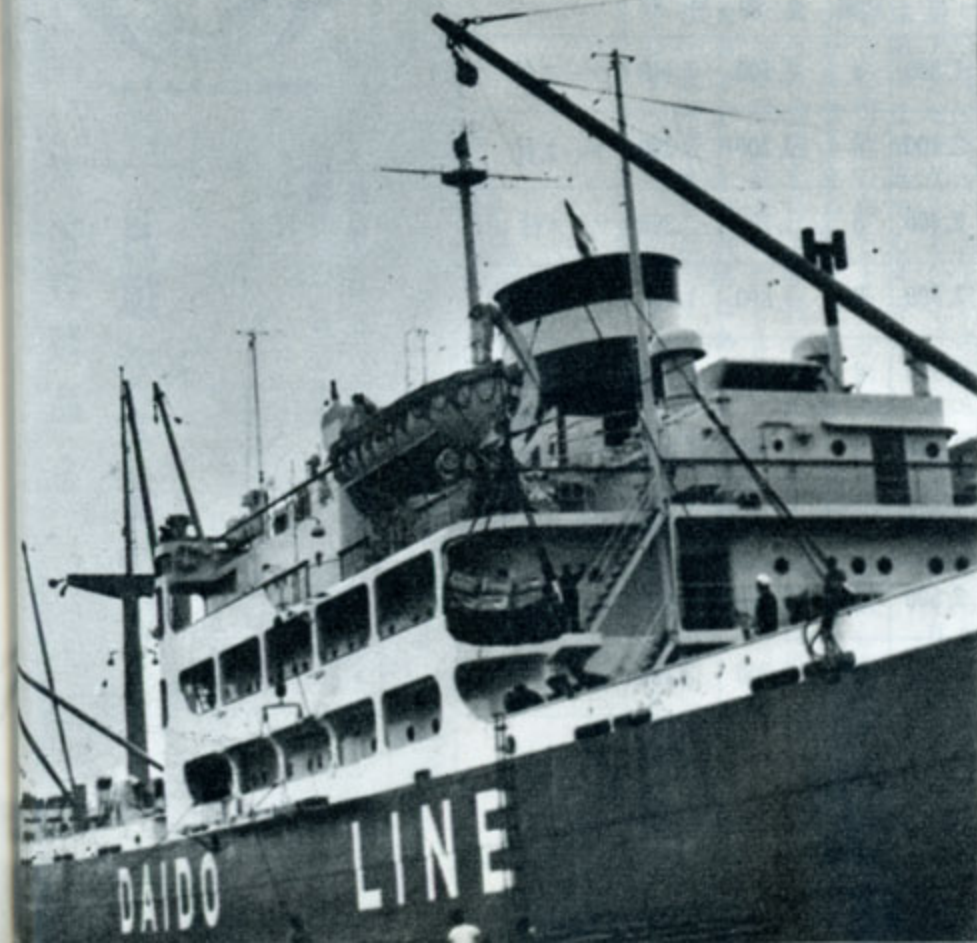
営業部 東京・港区芝田村町4～6
諏訪工場 長野県下諏訪局区内

大阪サービスステーション 大阪・南区鰻谷西之町3

九州サービスステーション 福岡・天神町55 福岡証券ビル内

印刷 千代田グラビヤ印刷社

世界のカメラファンを結ぶヤシカ!



★国内において比類のない地位を占めるヤシカのカメラは、また世界じゅうに最もよく知られている日本のカメラです。横浜港からは毎日のようにおびただしい製品が船積みされ、七つの海を渡って七十数カ国の国々へと運ばれてゆきます。各国の大都会はもちろん、炎熱のサハラ砂漠の奥地から永遠の氷にとざされた南極の観測基地にいたるまで、ヤシカの製品が見られないところはありません。このように親しまれ愛用されているヤシカのカメラについて、日々海外の御愛用者がそれぞれの国語で讃辞を寄せられ、さらにヤシカカメラによる作品のかずかずをお送りくださるありさまは、まさにヤシカ国際ファンクラブの観を呈しております。こうして国際的にもますますヤシカの声望は高まり、ゆるぎない信用をいただいております。

YASHICA



株式会社 ヤシカ